

# YCU

## 横浜市立大学



平成**27**年度

# 入学者選抜要項



※各選抜の詳細は、必ず各募集要項で確認してください。

## CONTENTS

□ アドミッションポリシー	1
□ 学部構成	3
□ 2015(平成27)年度 入試制度・募集人員	3
□ 2015(平成27)年度 入試日程・概要	4
□ 2015(平成27)年度 入学者選抜における変更点	8
□ 2016(平成28)年度 入学者選抜における出題教科・科目(予告)	9
□ 2016(平成28)年度 医学部医学科 推薦入試について(予告)	12
□ <b>一般選抜</b>	14
■ 国際総合科学部	16
国際総合科学科	
《国際教養学系／国際都市学系／経営科学系／理学系》	
■ 医学部 医学科	19
■ 医学部 看護学科	22
□ <b>特別選抜</b>	23
❖ 推薦入試【指定校制】【公募制】	24
❖ A O入試	26
❖ 海外帰国生入試	27
❖ 国際バカロレア入試	28
❖ 科学オリンピック入試	29
❖ 外国人留学生入試	30
❖ 社会人入試	31
□ 2014(平成26)年度 入試結果	32

## 横浜市立大学 アドミッションポリシー

## ◆ 本大学の使命と3つの理念

国際都市・横浜にふさわしい国際性、創造性および倫理観を有し、高い志をもった人間を育成します。このため、学術の中心となり、卓越した知的資源を創出し、地域社会はもとより広く世界をも視野に入れ貢献するとともに、国際社会に通用する大学となります。

- 1 学習成果を最大限に引き出し、自ら課題を見つけ探求する姿勢と様々な問題を解決する能力が備わった人間の育成に努めます
- 2 学生のキャリア形成に主眼を置いた様々な支援プログラムを提供し、国際社会で通用する人間の育成に努めます
- 3 横浜市が有する意義ある大学として、人材育成、産学連携、市民医療など地域への貢献を推し進めます

## ◆ 求める学生像、望ましい資質

## ▼ 横浜市立大学が求める学生像 ▼

横浜市立大学では、学部・学科・学系によらず、次のような人を求めます。

- 既成の枠組みや慣行にとどまらず、自由で創造的な姿勢で真理を探究する人
- 課題意識を持って、自らの人生を生き抜く強い意志力を備えた人
- 地域社会のみならず、広く人類社会に貢献する意欲を持つ人

## ▼ 望ましい資質 ▼

## 国際総合科学部

## 国際総合科学科

- 人間と自文化・異文化についての旺盛な好奇心を持つ人
- 外国語への関心を持ち文化交流や情報発信に積極的な人
- 社会や文化について深く考え追求できる人
- まちを歩くのが好きで社会の動きや流行に敏感な人
- 新しいことにチャレンジしてあきらめない人
- 枠におさまらずにいろいろなことに興味を持つ人
- 経済・社会問題など社会科学の話題に興味を持つ人
- 企業経営や市場、政策、地域に対する旺盛な好奇心を持つ人
- 多様な観点から経済社会の問題に取り組む意欲を持つ人
- 自然科学に対する強い関心と探求心がある人
- 実験し発見することに喜びを感じられる人
- 自然科学を発展させる意欲にあふれる人

## 医学部

## 医学科

- 高い倫理観と医学分野への深い関心を有する人
- 思いやりがあり、命を尊ぶ心を有する人
- 柔軟性と協調性を備えた高いコミュニケーション能力を有する人
- 自ら問題を発見し、解決するための学習意欲を有する人
- 医療の担い手たる責任感・使命感を有する人
- 自ら生活習慣を改善し、健康増進に取り組む意欲を有する人
- 医学界をリードし、医学・医療の進歩に世界レベルで貢献する熱意を有する人

## 看護学科

- 生命と個人の尊厳を尊ぶ姿勢のある人
- 高い責任感・使命感・倫理観を有する人
- 向学心を有する人
- 看護実践者として社会に貢献する意欲のある人
- 将来、看護実践における問題や課題に着目し、解決することへの学習意欲のある人

## 一般選抜入学試験で求められること

### 国際総合科学部

総合的な基礎学力を評価する大学入試センター試験(第1次試験)と、外国語能力や志望分野についての問題意識、理解力、論理的思考能力などを評価する個別学力検査(第2次試験)により選抜します。

**国際教養学系**の第2次試験は、英語と小論文の試験により行います。小論文では、現代世界の社会・文化問題に知識と関心を持っているか、複雑な社会・文化現象に対する分析力と理解力を持っているかを評価します。

**国際都市学系**の第2次試験は、英語と小論文の試験により行います。小論文では、国際社会や都市に関心を持ち、現代的な課題や問題に気づいたり理解する力を持っているかを評価します。

**経営科学系**の第2次試験は、英語と小論文の試験により行います。小論文では、社会現象に対する理解力や思考力、および社会科学に関する総合的な能力を持っているかを多角的に評価します。

**理学系**の第2次試験は、英語、理科、数学の試験により行います。理科と数学の試験では、物理・化学・生物学・数学の基礎をよく理解し、自然現象や科学技術などを基本に根ざした視点でとらえる力があるかを評価します。

### 医学部

総合的な基礎学力を評価する大学入試センター試験(第1次試験)と、個別学力検査(第2次試験)により選抜します。

**医学科**の2次学科試験においては自然科学(理科)、外国語(英語)、数学を課し、いずれの分野においても基礎をよく理解しているかどうか、また小論文と面接においてはものの考え方やコミュニケーション能力を評価します。

**看護学科**の第2次試験においては保健医療・福祉の分野に関わる問題・課題についての基本的な知識や自己の見解などを論理的に表現できる力を評価します。

## 多様な入試制度で求められること

### 国際総合科学部

### 国際教養学系／国際都市学系／経営科学系／理学系

#### 推薦入試【指定校制】

本学への入学実績に基づき本学国際総合科学部が指定する高等学校の在籍者を対象として、在籍中の英語を含めた幅広い基礎学力が備わっているかを評価する書類選考と面接により評価します。

#### 推薦入試【公募制】

本学を第1志望とし、出身学校長の推薦を受け、大学入試センター試験において本学の指定する教科・科目のすべてを受験した人を対象に実施します。卒業見込の人に加え前年3月に卒業した人も出願できます。書類選考とセンター試験の成績によって評価します。

#### AO入試

高校生から社会人まで、大学入学資格を持つ人を広く対象として独自の個性や資質などを備えた人を選抜するため実施します。関心ある分野における積極的な活動やそれに対する自己評価、入学後の目標を記した書類および高等学校の調査書(またはそれに代わる書類)、英語外部試験の成績の提出が必要です。1次の書類選考合格者には2次選考として書類内容に即したプレゼンテーションを課し、総合判定します。

#### 海外帰国生入試

外国の高等学校で学んだ邦人等を対象に実施します。英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。日本とは異なる教育制度の元で修得した学科目の修得内容や外国滞在経験により培われた国際的感覚などを評価するため、筆記試験および面接を行います。

#### 国際バカロレア入試

国際バカロレア(IB)資格を取得した(または取得見込みの)邦人等を対象に実施します。IB資格の取得地は日本国内・国外を問いませんが、英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。日本語能力等を評価するため、筆記試験および面接を行います。

#### 科学オリンピック入試

科学オリンピック・コンテスト(物理、化学、または生物)の最初のステージを通過した者を対象に実施します。英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。コンテスト参加等を通じて培われた科学的資質を評価するため、筆記試験および面接を行います。

#### 外国人留学生入試

日本国以外の学校教育制度による12年の課程を修了(または修了見込)し、その国において大学入学資格を有する外国人を対象として実施します。日本留学試験および英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。また日本語能力および思考力や基礎学力について、筆記試験および面接により評価します。

#### 社会人入試

大学入学資格を持ち、満25歳以上の人を対象として実施します。英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。選抜においては、筆記試験および面接を課し、評価します。

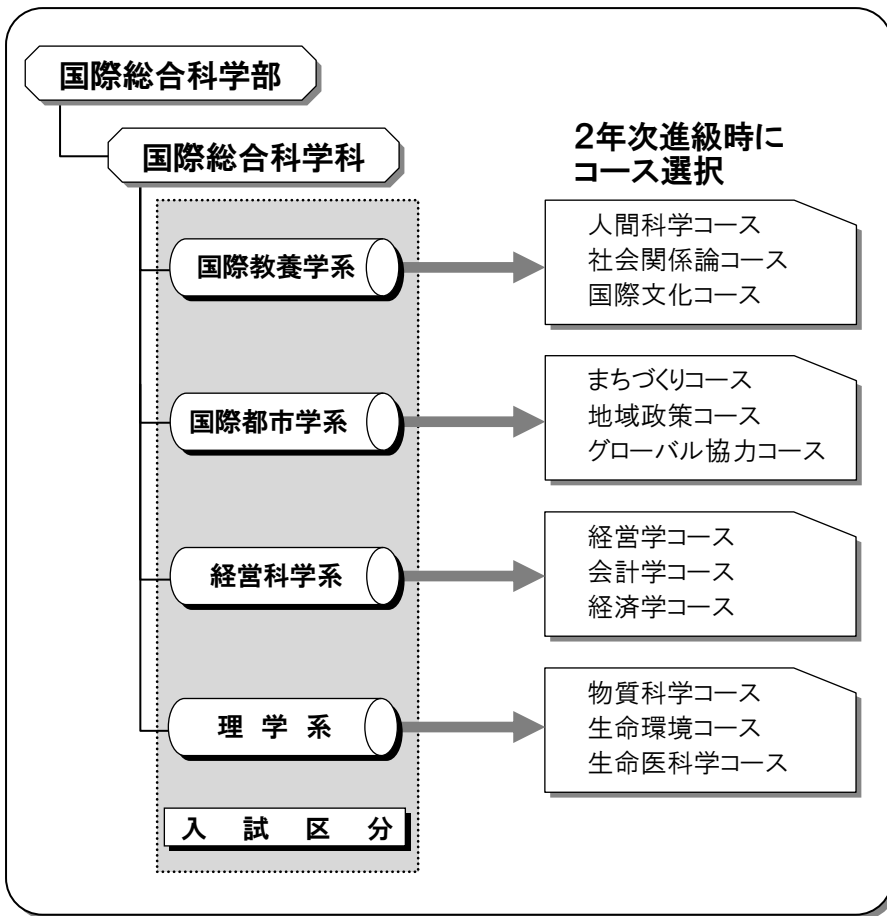
### 医学部

### 看護学科

#### 推薦入試【指定校制】

本看護学科が指定する高等学校の在籍者を対象として、在籍中の書類選考と面接により評価します。卒業後は横浜市内を中心とした地域医療へ積極的に貢献できる人の入学を期待する制度です。

◆ 学部構成 ◆



**【国際総合科学部】**

▼コース選択は2年次進級時  
入試区分に応じた学系のコースへ進級することになりますが、各学系のコースは2年次進級時に選択します。

▼一定の条件で  
希望するコースに進級可能

2年次の学系・コース進級の際には、共通教養の「専門との連携科目：基礎科学講義」の中からそれぞれの学系での学修の前提となる一定の科目を履修していることが求められます。希望する学系の進級前提科目の単位を取得することにより受験した学系と異なる学系のコースへ進級することも可能です(受け入れ上限人数を超えた場合には成績による選抜を行います)。

学入  
部試  
構制  
成度

◆ 2015(平成27)年度 入試制度・募集人員 ◆

学部	学系・学科	一般選抜		特別選抜								計
		一般選抜 【前期日程】	推薦入試 【公募制】	推薦入試 【指定校制】	AO入試	海外帰国生 入試	国際バカロリア 入試	科学オリンピック 入試	外国人留学生 入試	社会人入試		
国際総合科学部	国際教養学系	85名	A方式 55名 B方式 30名	10名	30名	15名	若干名	若干名	—	若干名	若干名	140名
	国際都市学系	75名	A方式 50名 B方式 25名	5名	25名	15名	若干名	若干名	—	若干名	若干名	120名
	経営科学系	180名	A方式 120名 B方式 60名	10名	50名	10名	若干名	若干名	—	若干名	若干名	250名
	理学系	80名	A方式 50名 B方式 30名	10名	42名	8名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	140名
	計	420名		35名	147名	48名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	650名
医学部	医学科	90名		—	—	—	—	—	—	—	—	90名
	看護学科	70名		—	30名	—	—	—	—	—	—	100名
	計	160名		—	30名	—	—	—	—	—	—	190名
合計	580名		35名	177名	48名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	840名	

2015(平成27)年度 入試日程・概要

一般選抜

※一般選抜の詳細につきましては14頁～22頁を確認してください。

区分	学部	学系・学科	方式	募集人員	■入試日程				■選抜方法 【上段:大学入試センター試験配点 / 下段:個別学力検査(第2次試験)配点】											
					出願期間	試験日	合格発表日	入学手続き日	国語	歴公	数学	理科	外国語	論文	小論文	面接	計	総計	備考(教科・科目等)	
〔前期日程〕	国際総合科学部	国際教養学系	A	55	平成27年 1月26日(月) ～2月4日(水) 【郵送必着】	平成27年 2月25日(水)	平成27年 3月8日(日)	平成27年 3月13日(金)	200	200	200	100	300	—	—	—	1,000	1,500	5(6)教科7(8)科目	
			—	—					—	—	300	—	200	—	500					
		B	30	平成27年 2月25日(水)		(200)			(200)	(200)	—	300	—	—	—	700	1,200	3教科3科目		
			—			—			—	—	300	—	200	—	500					
		国際都市学系	A	50		平成27年 2月25日(水)			200	200	200	100	300	—	—	—	1,000	1,500	5(6)教科7(8)科目	
			—	—					—	—	300	—	200	—	500					
		B	25	平成27年 2月25日(水)		(200)			(200)	(200)	—	300	—	—	—	700	1,200	3教科3科目		
			—			—			—	—	300	—	200	—	500					
		経営科学系	A	120		平成27年 2月25日(水)			200	200	200	100	300	—	—	—	1,000	1,500	5(6)教科7(8)科目	
			—	—					—	—	300	—	200	—	500					
		B	60	平成27年 2月25日(水)		(200)			(200)	(200)	—	300	—	—	—	700	1,200	3教科3科目		
			—			—			—	—	300	—	200	—	500					
理学系	A	50	平成27年 2月25日(水)	200	100	200	200	300	—	—	—	1,000	1,800	5教科7科目						
	—	—		200	400	200	—	—	—	800	理科2科目									
B	30	平成27年 2月25日(水)	200	100	200	200	300	—	—	—	1,000	1,600	5教科7科目							
	—		—	200	200	200	—	—	—	600	理科1科目									
医学部	医学科	90	平成27年 2月25日(水) 2月26日(木)	200	100	200	200	300	—	—	—	1,000	2,200	5教科7科目						
				—	—	400	400	400	—	*	*	1,200		*段階評価						
	看護学科	70	平成27年 2月25日(水)	200	100	(100) (200)	(200) (100)	300	—	—	—	900	1,200	5教科6科目						
—	—	—	—	—	—	—	300	—	—	300										

入試日程・概要

入試日程・概要

2015(平成27)年度 入試日程・概要

特別選抜

※特別選抜の詳細につきましては23頁～31頁を確認してください。

区分	学部	学系・学科	募集人員	■入試日程				■選考方法	■英語資格【出願時に下記のスコア・級以上の公式な証明書を提出】						
				出願期間	選考日	合格発表日	入学手続き日		科目等	TOEFL-PBT (iBT)	TOEIC	GTEC for STUDENTS	英検	IELTS (アカデミック・モジュール各パート)	
推薦入試【指定校制】	国際総合科学部	国際教養学系	30	平成26年 11月4日(火) ～11月6日(木) 【郵送必着】	平成26年 11月22日(土)	平成26年 12月2日(火)	書類審査 および 面接	460(48)	500	600	2級	4.5(4.0)			
		国際都市学系	25					460(48)	500	600	2級	4.5(4.0)			
		経営科学系	50					417(35)	400	500	準2級	4.0(3.5)			
		理学系	42					417(35)	400	500	準2級	4.0(3.5)			
	医学部	看護学科	30					417(35)	400	500	準2級	4.0(3.5)			
AO入試	国際総合科学部	国際教養学系	15	平成26年 9月8日(月) ～9月10日(水) 【郵送必着】	1次 書類審査 2次 10月18日(土)	1次 10月3日(金) 2次 10月28日(火)	1次 出願書類審査 2次 面接審査	460(48)	500	600	2級	4.5(4.0)			
		国際都市学系	15					460(48)	500	600	2級	4.5(4.0)			
		経営科学系	10					460(48)	500	600	2級	4.5(4.0)			
		理学系	8					460(48)	500	600	2級	4.5(4.0)			
海外帰国生入試	国際総合科学部	国際教養学系	若干名	平成26年 9月16日(火) ～9月18日(木) 【郵送必着】	平成26年 10月11日(土)	平成26年 10月28日(火)	小論文 および 面接	500(61)	600	700	準1級	5.0(4.5)			
		国際都市学系	若干名					500(61)	600	700	準1級	5.0(4.5)			
		経営科学系	若干名					500(61)	600	700	準1級	5.0(4.5)			
		理学系	若干名					460(48)	500	600	2級	4.5(4.0)			
国際バカロレア入試	国際総合科学部	国際教養学系	若干名	平成26年 9月16日(火) ～9月18日(木) 【郵送必着】	平成26年 10月11日(土)	平成26年 10月28日(火)	小論文 および 面接	500(61)	600	700	準1級	5.0(4.5)			
		国際都市学系	若干名					500(61)	600	700	準1級	5.0(4.5)			
		経営科学系	若干名					500(61)	600	700	準1級	5.0(4.5)			
		理学系	若干名					460(48)	500	600	2級	4.5(4.0)			
科学オリンピック入試	国際総合科学部	理学系	若干名	平成26年 9月16日(火) ～9月18日(木) 【郵送必着】	平成26年 10月11日(土)	平成26年 10月28日(火)	小論文 および 面接	417(35)	400	500	準2級	4.0(3.5)			
外国人留学生入試	国際総合科学部	国際教養学系	若干名				平成26年 9月16日(火) ～9月18日(木) 【郵送必着】	平成26年 10月11日(土)	平成26年 10月28日(火)	小論文 および 面接	500(61)	600	700	準1級	5.0(4.5)
		国際都市学系	若干名								500(61)	600	700	準1級	5.0(4.5)
		経営科学系	若干名								460(48)	500	600	2級	4.5(4.0)
		理学系	若干名	460(48)	500	600					2級	4.5(4.0)			
社会人入試	国際総合科学部	国際教養学系	若干名	平成26年 9月16日(火) ～9月18日(木) 【郵送必着】	平成26年 10月11日(土)	平成26年 10月28日(火)	小論文 および 面接	500(61)	600	—	準1級	5.0(4.5)			
		国際都市学系	若干名					500(61)	600	—	準1級	5.0(4.5)			
		経営科学系	若干名					500(61)	600	—	準1級	5.0(4.5)			
		理学系	若干名					500(61)	600	—	準1級	5.0(4.5)			
区分	学部	学系	募集人員	■入試日程				■選考方法	■大学入試センター試験配点						
出願期間	選考日	合格発表日	入学手続き日	科目等	国語	歴公	数学		理科	外国語	計	教科・科目数			
推薦入試【公募制】	国際総合科学部	国際教養学系	10	平成27年 1月13日(火) ～1月23日(金) 【郵送必着】	—	平成27年 2月7日(土)	平成27年 2月16日(月)	大学入試センター試験 および 書類審査	200	200	200	100	300	1,000	5(6)教科 7(8)科目
		国際都市学系	5						200	200	200	100	300	1,000	5(6)教科 7(8)科目
		経営科学系	10						200	200	200	100	300	1,000	5(6)教科 7(8)科目
		理学系	10						200	100	200	200	300	1,000	5教科 7科目

## ■ 2015(平成27)年度 入学者選抜における変更点

### □ 旧教育課程履修者に対する経過措置等について

学習指導要領改訂に伴う平成27年度横浜市立大学入学者選抜における大学入試センター試験の利用教科・科目及び個別学力検査の出題教科・科目等については既に公表しているところですが、平成27年度大学入試センター試験において旧教育課程(平成11年3月文部省告示)履修者に対する経過措置(数学・理科)がとられることに伴い、本学の旧教育課程履修者への経過措置等を以下のとおりとします。

#### ◆大学入試センター試験

数学・理科において、新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え、旧教育課程履修者は旧教育課程により出題される科目を選択することができます。

#### ◆個別学力検査(第2次試験)

数学・理科において、旧教育課程を履修した高等学校卒業生等に対しては、出題する教科・科目の内容によって配慮を行うものとする。

※各選抜方法および各学部学科における詳細は、各選抜・学部学科ごとのページを確認してください。

### □ 科学オリンピック入試を新設 ☞ 29 頁

➤ 国際総合科学部[理学系]に、科学オリンピック(『全国物理コンテスト』『化学グランプリ』『日本生物学オリンピック』)の予選等を通じた人を対象とする「科学オリンピック入試」を新たに導入します。

〈募集人員〉 若干名

〈選抜方法〉 小論文および面接。出願要件として英語の資格も必要となります。

■英語資格【出願時に下記のスコア・級以上の公式な証明書を提出】				
TOEFL-PBT (iBT)	TOEIC	GTEC for STUDENTS	英検	IELTS (アカデミック・モジュール各パート)
417 (35)	400	500	準2級	4.0 (3.5)

### □ 特別選抜出願における英語資格の追加・変更 ☞ 23 頁

➤ 出願資格・要件である英語資格に「IELTS」を追加し、基準を一部変更します。

※平成27年度の各特別選抜(公募制推薦入試を除く)における要件は下表のとおりです。(変更点下線)

	国際総合科学部				医学部
	国際教養学系	国際都市学系	経営科学系	理学系	看護学科
推薦入試【指定校制】	TOEFL460 相当		TOEFL417 相当		TOEFL417 相当
AO入試	TOEFL460 相当				
海外帰国生入試	TOEFL500 相当		TOEFL460 相当		
国際バカロレア入試	TOEFL500 相当		TOEFL460 相当		
科学オリンピック入試			TOEFL417 相当		
外国人留学生入試	TOEFL500 相当		TOEFL460 相当		
社会人入試	TOEFL500 相当(ただし GTEC を除く)				
TOEFL500 相当	TOEFL-PBT 500(iBT 61)以上、TOEIC 600 以上、GTEC for STUDENTS 700 以上、英検準1級以上、または <u>IELTS 5.0(アカデミック・モジュール各パート 4.5)以上</u>				
TOEFL460 相当	TOEFL-PBT 460(iBT 48)以上、TOEIC 500 以上、GTEC for STUDENTS 600 以上、英検2級以上、または <u>IELTS 4.5(アカデミック・モジュール各パート 4.0)以上</u>				
TOEFL417 相当	TOEFL-PBT 417(iBT 35)以上、TOEIC 400 以上、GTEC for STUDENTS 500 以上、英検準2級以上、または <u>IELTS 4.0(アカデミック・モジュール各パート 3.5)以上</u>				

### □ 外国人留学生入試における出願要件の変更 ☞ 30 頁

➤ 出願要件である日本留学試験の必要成績基準を変更します。(変更点下線)

学系	受験科目	必要成績
国際教養学系 国際都市学系 経営科学系	日本語(聴解・聴読解、読解、記述) 数学(コース1) 総合科目	各科目および日本語の各領域で平均点以上
理学系	日本語(聴解・聴読解、読解、記述) 数学(コース2) 理科(物理・化学・生物から2科目)	各科目および日本語の各領域で平均点以上



## ■ 2016(平成28)年度 入学者選抜における出題教科・科目(予告)

学習指導要領改訂に伴う平成28年度入学者選抜における大学入試センター試験の利用教科・科目及び個別学力検査(第2次試験)の出題教科・科目等について、次のとおり予告します(内容は現時点のものであり、今後変更する可能性があります)。

(注) 理科について

- ・「基礎を付した科目」とは、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎を指します。
- ・「基礎を付していない科目」とは、物理、化学、生物、地学を指します。

### ■ 国際総合科学部《国際教養学系・国際都市学系・経営科学系 共通》

#### 公募制推薦入試

大学入試センター試験		個別学力検査	
教科	科目等《5(6)教科7(8)科目》	教科等	科目等
国語	『国語』(古文・漢文を含む)〈必須〉		課さない
地理歴史 公民	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」 「政治・経済」「倫理, 政治・経済」から2科目		
数学 ※1	『数学Ⅰ・数学A』〈必須〉 『数学Ⅱ・数学B』『簿記・会計』『情報関係基礎』 から1科目		
理科 ※2、※3	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」 「物理」「化学」「生物」「地学」 「基礎を付した科目」から2科目選択または 「基礎を付していない科目」から1科目選択		
外国語	『英語』(リスニングを含む)〈必須〉		

※1 『簿記・会計』または『情報関係基礎』を選択解答できる者は、高等学校または中等教育学校において、これらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了(見込み)の者に限ります。

※2 理科で「基礎を付していない科目」を2科目受験した場合は第1解答科目の成績を採用します。

※3 理科で「基礎を付した科目」2科目に加え「基礎を付していない科目」1科目の合計3科目を受験した場合は、「基礎を付した科目」2科目の合計点と「基礎を付していない科目」1科目の得点うち高得点の成績を採用します。

#### 一般選抜【前期日程】A方式

大学入試センター試験		個別学力検査	
教科	科目等《5(6)教科7(8)科目》	教科等	科目等
国語	『国語』(古文・漢文を含む)〈必須〉	外国語	英語〈必須〉 (コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・ 英語表現Ⅱ)
地理歴史 公民	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」 「政治・経済」「倫理, 政治・経済」から2科目		その他
数学 ※1	『数学Ⅰ・数学A』〈必須〉 『数学Ⅱ・数学B』『簿記・会計』『情報関係基礎』 から1科目		
理科 ※2、※3	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」 「物理」「化学」「生物」「地学」 「基礎を付した科目」から2科目選択または 「基礎を付していない科目」から1科目選択		
外国語	『英語』(リスニングを含む)〈必須〉		

※1 『簿記・会計』または『情報関係基礎』を選択解答できる者は、高等学校または中等教育学校において、これらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了(見込み)の者に限ります。

※2 理科で「基礎を付していない科目」を2科目受験した場合は第1解答科目の成績を採用します。

※3 理科で「基礎を付した科目」2科目に加え「基礎を付していない科目」1科目の合計3科目を受験した場合は、「基礎を付した科目」2科目の合計点と「基礎を付していない科目」1科目の得点うち高得点の成績を採用します。

# 入学者選抜における変更点

## 一般選抜【前期日程】B方式

大学入試センター試験		個別学力検査	
教科	科目等《3教科3科目》	教科等	科目等
国語	『国語』(古文・漢文を含む)	外国語	英語〈必須〉 (コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・ 英語表現Ⅱ)
地理歴史 公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」 『倫理, 政治・経済』から1科目		
数学 ※1	『数学Ⅰ・数学A』『数学Ⅱ・数学B』 『簿記・会計』『情報関係基礎』から1科目		
外国語	『英語』(リスニングを含む)〈必須〉		

※1『簿記・会計』または『情報関係基礎』を選択解答できる者は、高等学校または中等教育学校において、これらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了(見込み)の者に限ります。

〔大学入試センター試験の教科・科目について〕

- 外国語に加えて、国語、地歴・公民、数学のうち2教科を受験してください。
- 国語、地歴・公民、数学の3教科を受験した場合は、高得点の2教科の成績を採用します。
- 数学で2科目を受験した場合は、高得点の1科目の成績を採用します。
- 地歴・公民で2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採用します。

## 国際総合科学部《理学系》

### 公募制推薦入試

大学入試センター試験		個別学力検査	
教科	科目等《5教科7科目》	教科等	科目等
国語	『国語』(古文・漢文を含む)〈必須〉		課さない
地理歴史 公民	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」 「政治・経済』『倫理, 政治・経済』から1科目		
数学	『数学Ⅰ・数学A』〈必須〉		
	『数学Ⅱ・数学B』〈必須〉		
理科	「物理」「化学」「生物」から2科目		
外国語	『英語』(リスニングを含む)〈必須〉		

〔出願要件における数学・理科の取扱いについて〕

- 数学Ⅲを履修していること。
- 「物理基礎・物理」「化学基礎・化学」「生物基礎・生物」のうち2つの科目群を履修していること。

〔大学入試センター試験の教科・科目について〕

- 地歴・公民で2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採用します。

## 一般選抜【前期日程】A方式

大学入試センター試験		個別学力検査	
教科	科目等《5教科7科目》	教科等	科目等
国語	『国語』(古文・漢文を含む)〈必須〉	外国語	英語〈必須〉 (コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・ 英語表現Ⅱ)
地理歴史 公民	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」 「政治・経済』『倫理, 政治・経済』から1科目		
数学	『数学Ⅰ・数学A』〈必須〉	理科	「物理基礎・物理」「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」から2科目
	『数学Ⅱ・数学B』〈必須〉		
理科	「物理」「化学」「生物」から2科目		
外国語	『英語』(リスニングを含む)〈必須〉		

〔大学入試センター試験の教科・科目について〕

- 地歴・公民で2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採用します。

〔個別学力検査における数学の出題範囲について〕

- 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Aの出題範囲は全範囲とします。
- 数学Bの出題範囲は「数列」「ベクトル」とします。

〔個別学力検査における理科の出題範囲について〕

- 「物理基礎・物理」の出題範囲は物理基礎、物理の全範囲とします。
- 「化学基礎・化学」の出題範囲は化学基礎、化学の全範囲とします。
- 「生物基礎・生物」の出題範囲は生物基礎、生物の全範囲とします。

変更点

一般選抜【前期日程】B方式

大学入試センター試験		個別学力検査	
教科	科目等《5教科7科目》	教科等	科目等
国語	『国語』(古文・漢文を含む)〈必須〉	外国語	英語〈必須〉 (コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・ 英語表現Ⅱ)
地理歴史 公民	『世界史A』『世界史B』『日本史A』『日本史B』 『地理A』『地理B』『現代社会』『倫理』 『政治・経済』『倫理, 政治・経済』から1科目		
数学	『数学Ⅰ・数学A』〈必須〉	理科	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B〈必須〉 『物理基礎・物理』『化学基礎・化学』 『生物基礎・生物』から1科目
	『数学Ⅱ・数学B』〈必須〉		
理科	『物理』『化学』『生物』から2科目		
外国語	『英語』(リスニングを含む)〈必須〉		

- 〔大学入試センター試験の教科・科目について〕  
 ○地歴・公民で2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採用します。  
 〔個別学力検査における数学の出題範囲について〕  
 ○数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Aの出題範囲は全範囲とします。  
 ○数学Bの出題範囲は「数列」「ベクトル」とします。  
 〔個別学力検査における理科の出題範囲について〕  
 ○「物理基礎・物理」の出題範囲は物理基礎、物理の全範囲とします。  
 ○「化学基礎・化学」の出題範囲は化学基礎、化学の全範囲とします。  
 ○「生物基礎・生物」の出題範囲は生物基礎、生物の全範囲とします。

■ 医学部 医学科

一般選抜【前期日程】

大学入試センター試験		個別学力検査	
教科	科目等《5教科7科目》	教科等	科目等
国語	『国語』(古文・漢文を含む)〈必須〉	外国語	英語〈必須〉 (コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・ 英語表現Ⅱ)
地理歴史 公民	『世界史B』『日本史B』『地理B』『現代社会』 『倫理』『政治・経済』『倫理, 政治・経済』 から1科目		
数学	『数学Ⅰ・数学A』〈必須〉	理科	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B〈必須〉 『物理基礎・物理』『化学基礎・化学』 『生物基礎・生物』から2科目
	『数学Ⅱ・数学B』〈必須〉		
理科	『物理』『化学』『生物』から2科目	その他	小論文〈必須〉 面接〈必須〉
外国語	『英語』(リスニングを含む)〈必須〉		

- 〔大学入試センター試験の教科・科目について〕  
 ○地歴・公民で2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採用します。  
 〔個別学力検査における数学の出題範囲について〕  
 ○数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Aの出題範囲は全範囲とします。  
 ○数学Bの出題範囲は「数列」「ベクトル」とします。  
 〔個別学力検査における理科の出題範囲について〕  
 ○「物理基礎・物理」の出題範囲は物理基礎、物理の全範囲とします。  
 ○「化学基礎・化学」の出題範囲は化学基礎、化学の全範囲とします。  
 ○「生物基礎・生物」の出題範囲は生物基礎、生物の全範囲とします。

■ 医学部 看護学科

一般選抜【前期日程】

大学入試センター試験		個別学力検査	
教科	科目等《5教科6科目》	教科等	科目等
国語	『国語』(古文・漢文を含む)〈必須〉	その他	論文〈必須〉
地理歴史 公民	『世界史B』『日本史B』『地理B』『現代社会』 『倫理』『政治・経済』『倫理, 政治・経済』 から1科目		
数学	『数学Ⅰ・数学A』『数学Ⅱ・数学B』 から最大2科目		
理科	『物理』『化学』から最大1科目 合計2科目 『生物』〈必須〉		
外国語	『英語』(リスニングを含む)〈必須〉		

- 〔大学入試センター試験の教科・科目について〕  
 ○地歴・公民で2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採用します。  
 ○数学・理科を合わせて4科目受験した場合は、「生物」を除いた3科目のうち高得点の2科目を採用します。  
 ○理科2科目受験者で「生物」を第1解答科目としない場合は失格とします。

## ■ 2016(平成28)年度 医学部医学科 推薦入試について (予告)

横浜市立大学医学部医学科では、横浜市立高等学校およびその他神奈川県内の実績のある高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ）の現役生を対象とした「推薦入試」を、平成28年度より新たに導入します。

この推薦入試では、以下の「求める学生像」にふさわしい資質や能力を備えた者を、書類審査、面接およびセンター試験の成績により選抜します。

なお、内容については現時点での概要であり、今後一部変更となる可能性もあります。出願に当たっては、平成27年7月頃に公表する募集要項を参照してください。

### 1. 募集人員 5名(地域医療枠)

＜地域医療枠について＞

医学部医学科の入学定員 90 名は、一般枠 60 名、地域医療枠 25 名、神奈川県指定診療科枠 5 名からなり、推薦入試の募集人員は地域医療枠の中に含まれます。

地域医療枠の入学者は、入学後 6 年間の医学科教育カリキュラム（一般枠・神奈川県指定診療科枠と共通）を履修し、卒業後は 2 年間の初期研修を受けます。その後、3 年間の専門医研修を経て、将来、神奈川県内の医学・医療の指導的・中核的役割を担えるよう 4 年間の地域医療実践コースによる一貫した教育プログラムを受けます。

### 2. 求める学生像

人間性豊かで、基礎・臨床・社会医学への熱意やリサーチマインドを持ち、医療や研究に従事する者として、生涯にわたる向上心を備え、神奈川県内の医学・医療の発展に貢献するとともに、グローバルな視野からリーダーシップを発揮する意欲のある者。

### 3. 出願資格・要件

次に掲げる基準をいずれも満たす者で、学校長が推薦する者（1校1名に限る）

- (1) 横浜市立高等学校およびその他神奈川県内で本学医学部医学科の合格実績（平成21年度入試以降）のある高等学校を、平成28年3月卒業見込みの者
- (2) 本学への入学を強く希望し、合格した場合は入学することが確約できる者
- (3) 全体の評定平均値が 4.3 以上で、学習成績概評がマルAの者
- (4) 数学Ⅲ、および「物理基礎・物理」「化学基礎・化学」「生物基礎・生物」のうち2つの科目群を修得した者または修得見込みの者
- (5) TOEFL-PBT 460 (iBT48) 以上、TOEIC 500 以上、GTEC for STUDENTS 600 以上、英検 2 級以上、または IELTS4.5 (アカデミック・モジュール各パート 4.0) 以上のいずれかのスコア・級を有し、公式な証明書を提出できる者

### 4. 募集日程

出願期間	平成27年11月上旬
第1次選考合格発表	平成27年11月下旬
面接審査	平成27年12月上旬（土曜日に実施予定）
第2次選考合格発表	平成27年12月下旬
センター試験	平成28年1月下旬
第3次選考合格発表	平成28年2月上旬

5. 選考方法

備考																						
第1次選考	出願者数が概ね30名を超えた場合のみ、出願書類（高等学校の成績、英語資格の水準、志願理由書の内容等）による、第1次選考を行います。																					
第2次選考	面接審査により第3次選考に進む者を決定します。 *MMI（Multiple Mini Interview）の手法を取り入れ、多面的に資質を評価します。																					
第3次選考	第2次選考の合格者の中から、下記に定める大学入試センター試験の成績により最終合格者を決定します。																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>教科</th> <th>科目《5教科7科目》</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>『国語』（古文・漢文含む）（必須）</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>地理歴史 公民</td> <td>「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」 「政治・経済」『倫理，政治・経済』から1科目</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』の2科目（必須）</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>「物理」「化学」「生物」から2科目</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>『英語』（リスニングを含む）（必須）</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計点</td> <td>1,000</td> </tr> </tbody> </table>	教科	科目《5教科7科目》	配点	国語	『国語』（古文・漢文含む）（必須）	200	地理歴史 公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」 「政治・経済」『倫理，政治・経済』から1科目	100	数学	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』の2科目（必須）	200	理科	「物理」「化学」「生物」から2科目	200	外国語	『英語』（リスニングを含む）（必須）	300	合計点		1,000
	教科	科目《5教科7科目》	配点																			
	国語	『国語』（古文・漢文含む）（必須）	200																			
	地理歴史 公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」 「政治・経済」『倫理，政治・経済』から1科目	100																			
	数学	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』の2科目（必須）	200																			
	理科	「物理」「化学」「生物」から2科目	200																			
外国語	『英語』（リスニングを含む）（必須）	300																				
合計点		1,000																				
※地歴・公民で2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採用します。																						

\*MMI（Multiple Mini Interview）

1回の面接ではなく、受験者が評価項目別の面接室を巡り、各々独立した短めの面接を複数回行って多面的に評価する面接手法。この推薦入試では、各受験者に対して5つ程度の面接室を設ける予定です。

6. 留意事項

- (1) この推薦入試を含め、国公立大学・学部の推薦入試（センター試験を課す場合・課さない場合を含めて）へ出願することができるのは1つの大学・学部に限られます。
- (2) この推薦入試に出願した者は、推薦入試で不合格となった場合に備えて、別途国公立大学・学部の一般選抜（入試）に出願することができます。なお、その場合は、本学を含めた「前期日程」から1つ、「後期日程」から1つ、「公立大学中期日程」から1つの合計3つまでの大学・学部に出願することができます。

7. 対象となる高等学校（平成27年度入試の結果により増える可能性があります）

【横浜市立校】	南 桜丘 金沢 戸塚 東 横浜商業 みなと総合 横浜総合 横浜サイエンスフロンティア
【神奈川県立校】	横浜翠嵐 横浜緑ヶ丘 光陵 希望ヶ丘 市ヶ尾 柏陽 多摩 平塚江南 湘南 小田原 上溝南 神奈川総合
【私立校】	フェリス女学院 横浜雙葉 横浜共立学園 聖光学院 浅野 神奈川学園 慶應義塾 桐蔭学園 山手学院 サレジオ学院 洗足学園 法政大学第二 栄光学園 鎌倉学園 鎌倉女学院 湘南白百合学園 日本大学藤沢 逗子開成 神奈川大学附属 桐光学園 森村学園高等部 慶應義塾湘南藤沢高等部 公文国際学園高等部 桐蔭学園中等教育学校

一般選抜

前期日程

募集人員

〔国公立大学前期日程試験のみ実施します。後期日程試験は実施しません。〕

学 部	学 科・学 系		募集人員	
国際総合科学部	国際総合科学科	国際教養学系	A方式	55名
			B方式	30名
		国際都市学系	A方式	50名
			B方式	25名
	経営科学系	A方式	120名	
	B方式	60名		
	理 学 系	A方式	50名	
		B方式	30名	
	計		420名	
医 学 部	医 学 科		90名※	
	看 護 学 科		70名	
	計		160名	
合 計			580名	

※医学部医学科募集人員の内訳

一般枠 60名、地域医療枠 25名、神奈川県指定診療科枠 5名を合わせた人数

(3つの枠の内容については、20頁～21頁参照)

日 程

出願期間【郵送必着】

平成27年

1月26日(月)～2月4日(水)

個別学力検査(第2次試験)実施日

合格発表日

入学手続日

国際総合科学部 国際総合科学科	国際教養学系	平成27年 2月25日(水)	平成27年 3月8日(日)	平成27年 3月13日(金)
	国際都市学系			
	経営科学系			
	理 学 系			

個別学力検査(第2次試験)実施日		合格発表日	入学手続日
医学部	医学科	平成27年 ※ 2月25日(水) 2月26日(木)	平成27年 3月8日(日)
	看護学科	平成27年 2月25日(水)	
			平成27年 3月13日(金)

※医学部医学科の試験実施教科等

2月25日 理科/外国語/数学

2月26日 小論文/面接

## 試験場

横浜市立大学 金沢八景キャンパス

## 出願資格

平成27年度大学入試センター試験のうち、本学が指定する教科・科目をすべて受験した者とします。(16頁～22頁の「大学入試センター試験の指定教科・科目等」を参照)

- ◆本学において、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があることを認定する個別の入学資格審査を希望する者は、平成26年9月10日(水)までに横浜市立大学アドミッションズセンターへ申し出てください。

### 《障害のある者等の出願について》

受験上および修学上の配慮を必要とする可能性がある入学志願者は、あらかじめ本学と事前相談を行い、その事前相談結果を出願書類に添付する必要があります。該当者は、本学アドミッションズセンター(入学試験事務室)より事前相談申請書の交付を受け、この申請書に配慮の内容・程度等を証明する書類、その他本学が指示する書類等を添えて、平成26年12月19日(金)までに申請してください。

## 選抜方法

### 2段階選抜〔医学部医学科のみ〕

入学志願者が次に掲げる倍率を超えた場合、平成27年度大学入試センター試験の成績および調査書等により、第1段階選抜を行います。

学部	学科	倍率(人数)
医学部	医学科	約3倍(270人程度)

### 最終合格者の決定

大学入試センター試験の成績、個別学力検査(第2次試験)の成績、調査書等を総合的に判断し、各学科・学系で定める合否判定基準に従い、最終合格者を決定します。

国際総合科学部

□ 募集人員

学系	募集人員		
	A方式	B方式	計
国際教養学系	55名	30名	85名
国際都市学系	50名	25名	75名
経営科学系	120名	60名	180名
理学系	50名	30名	80名

□ 大学入試センター試験の指定教科・科目等

■ 国際教養学系・国際都市学系・経営科学系

方式	教科	科目	教科科目数	
A方式 注◆	国語	『国語』(古文・漢文含む)(必須)	1	5(6)教科 7(8)科目
	地歴公民	『世界史A』『世界史B』『日本史A』『日本史B』『地理A』『地理B』『現代社会』『倫理』『政治・経済』『倫理, 政治・経済』から2科目	2	
	数学 ※1,※2,※3	『数学I・数学A』(必須)	1	
		『数学II・数学B』『工業数理基礎』『簿記・会計』『情報関係基礎』から1科目	1	
	理科 ※4	『物理基礎』『化学基礎』『生物基礎』『地学基礎』『物理』『化学』『生物』『地学』 「基礎を付した科目」から2科目選択または 「基礎を付していない科目」から1科目選択	1 (2)	
外国語	『英語』(リスニングを含む)(必須)	1		
B方式 注◇	国語	『国語』(古文・漢文含む)	2	3教科 3科目
	地歴公民	『世界史B』『日本史B』『地理B』『倫理, 政治・経済』から1科目		
	数学 ※1,※2,※3	『数学I・数学A』『数学II・数学B』『工業数理基礎』『簿記・会計』『情報関係基礎』から1科目		
	外国語	『英語』(リスニングを含む)(必須)	1	

(注) ◆◇『英語』でリスニングテストを受けなかった場合、または受験すべき教科・科目を受験していない場合は、出願資格がありませんので注意してください。

- ◆ 理科で「基礎を付していない科目」を2科目受験した場合は第1解答科目の成績を採用します。
- ◆ 理科で「基礎を付した科目」2科目に加え「基礎を付していない科目」1科目の合計3科目を受験した場合は、「基礎を付した科目」2科目の合計点と「基礎を付していない科目」1科目の得点うち高得点の成績を採用します。
- ◇◇ 外国語に加えて、国語、地歴・公民、数学のうち2教科を受験してください。
- ◇◇ 国語、地歴・公民、数学の3教科を受験した場合は、高得点の2教科の成績を採用します。
- ◇◇ 数学で2科目を受験した場合は、高得点の1科目の成績を採用の対象とします。
- ◇◇ 地歴・公民で2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採用の対象とします。

- ※1 旧教育課程履修者は、『数学I・数学A』の代わりに経過措置科目『旧数学I・旧数学A』を選択することもできます。
- ※2 旧教育課程履修者は、『数学II・数学B』の代わりに経過措置科目『旧数学II・旧数学B』を選択することもできます。
- ※3 「工業数理基礎』『簿記・会計』または『情報関係基礎』を選択解答できる者は、高等学校または中等教育学校において、これらの科目を履修した者および文部科学省の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了(見込み)の者に限ります。
- ※4 旧教育課程履修者は、「基礎を付していない科目」の代わりに経過措置科目「理科総合A」「理科総合B」「物理I」「化学I」「生物I」「地学I」を選択することもできます。

■ 理学系

方式	教科	科目	教科科目数	
A方式 B方式	国語	『国語』(古文・漢文含む)(必須)	1	5教科 7科目
	地歴公民	『世界史A』『世界史B』『日本史A』『日本史B』『地理A』『地理B』『現代社会』『倫理』『政治・経済』『倫理, 政治・経済』から1科目	1	
	数学 ※1,※2	『数学I・数学A』と『数学II・数学B』の2科目(必須)	2	
	理科 ※3	『物理』『化学』『生物』から2科目	2	
	外国語	『英語』(リスニングを含む)(必須)	1	

(注) ◆『英語』でリスニングテストを受けなかった場合、または受験すべき教科・科目を受験していない場合は、出願資格がありませんので注意してください。

- ◆ 地歴・公民で2科目受験した場合は第1解答科目の成績を採用します。
- ※1 旧教育課程履修者は、『数学I・数学A』の代わりに経過措置科目『旧数学I・旧数学A』を選択することもできます。
- ※2 旧教育課程履修者は、『数学II・数学B』の代わりに経過措置科目『旧数学II・旧数学B』を選択することもできます。
- ※3 旧教育課程履修者は、「物理」「化学」「生物」の代わりにそれぞれの経過措置科目「物理I」「化学I」「生物I」を選択することもできます。



□ 個別学力検査(第2次試験)の出題科目等

■■■ 国際教養学系・国際都市学系・経営科学系

■ A方式・B方式共通

学系	教科等	時間	備考
国際教養学系	外国語	90分	『英語Ⅰ・英語Ⅱ・リーディング・ライティング』
	小論文	60分	人文科学・社会科学分野に関する課題を提示し、問題意識、理解力、表現力、論理的思考力などを総合的に評価します。
国際都市学系	外国語	90分	『英語Ⅰ・英語Ⅱ・リーディング・ライティング』
	小論文	60分	人文科学・社会科学分野に関する課題を提示し、問題意識、理解力、表現力、論理的思考力などを総合的に評価します
経営科学系	外国語	60分	『英語Ⅰ・英語Ⅱ・リーディング・ライティング』
	小論文	60分	社会科学分野に関する課題を提示し、問題意識、理解力、表現力、論理的思考力などを総合的に評価します。

(注) すべての科目を受験していない場合は、審査の対象になりません。

■■■ 理学系

方式	教科	時間	備考
A方式	外国語	60分	『英語Ⅰ・英語Ⅱ・リーディング・ライティング』(必須)
	数学※1	60分	『数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B』(必須)
	理科※1	120分	『物理基礎・物理』、『化学基礎・化学』、『生物基礎・生物』から2科目選択
B方式	外国語	60分	『英語Ⅰ・英語Ⅱ・リーディング・ライティング』(必須)
	数学※1	60分	『数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B』(必須)
	理科※1	60分	『物理基礎・物理』、『化学基礎・化学』、『生物基礎・生物』から1科目選択

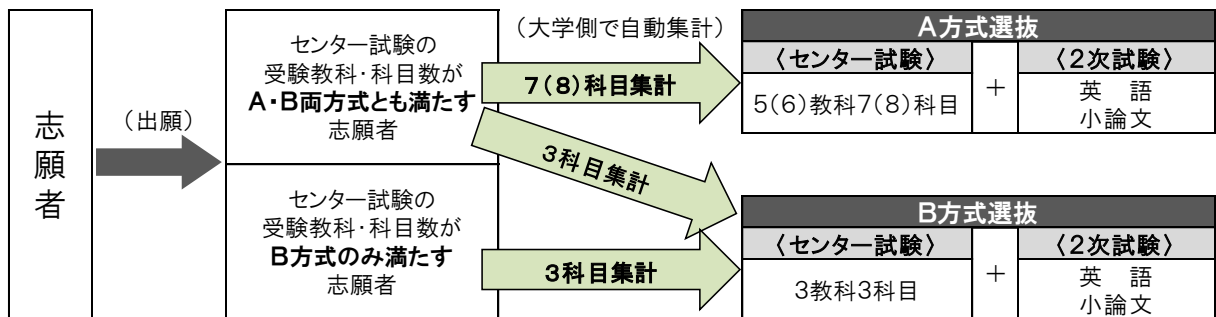
- (注) ◆ 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Aの出題範囲は全範囲です。  
 ◆ 数学Bの出題範囲は、数列、ベクトルです。  
 ◆ 『物理基礎・物理』の出題範囲は全範囲です。  
 ◆ 『化学基礎・化学』の出題範囲は全範囲です。  
 ◆ 『生物基礎・生物』の出題範囲は全範囲です。  
 ◆ 必須科目および選択科目のすべてを受験していない場合は、審査の対象になりません。

※1 旧教育課程履修者に対しては、出題する教科・科目の内容によって配慮します。

□ 出願に際しての留意点・出願から選抜までの流れ

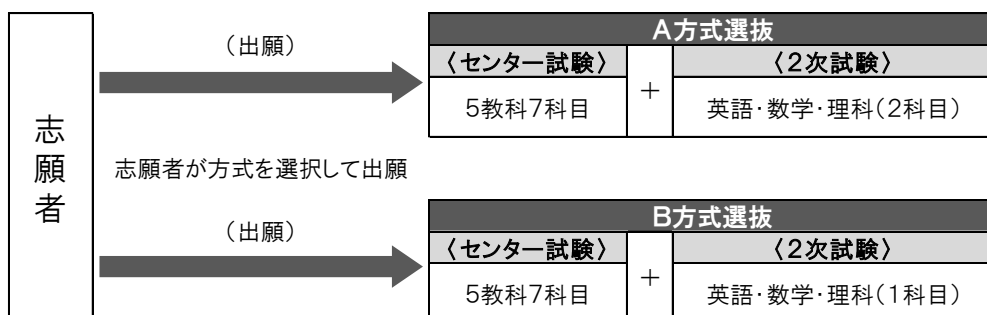
■■■ 国際教養学系・国際都市学系・経営科学系

○出願時において方式(A方式・B方式)を選択する必要はありません。



■■■ 理学系

○出願時に方式(A方式・B方式)を選択してください。



□ 配点・審査基準および合否判定基準

最終合否判定

■ 国際教養学系・国際都市学系・経営科学系

- 次表の大学入試センター試験の配点、個別学力検査(第2次試験)の配点の合計得点を審査基準とします。
- A方式・B方式それぞれの定める大学入試センター試験科目を両方式とも満たしている場合、両方式の審査の対象となります。
- 合否判定は、方式ごとに合計得点の高い者から順に合格とします。ただし、両方式とも合格対象となった場合は、どちらか一方の方式の合格者として発表されます。

■ A方式

試験区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	合計点
大学入試センター試験	200	200 [100×2科目]	200 [100×2科目]	100 [50×2科目] または [100×1科目]	300	—	1,000
個別学力検査(第2次試験)	—	—	—	—	300	200	500
合計	200	200	200	100	600	200	1,500

(注) 大学入試センター試験配点換算方法  
 外国語(英語)：[筆記(200点満点)+リスニング(50点満点)]×1.2倍=300点

■ B方式

試験区分	国語	地歴・公民	数学	外国語	小論文	合計点
大学入試センター試験	(200)	(200)	(200)	300	—	700
個別学力検査(第2次試験)	—	—	—	300	200	500
合計	400 得点の高い2教科または受験した2教科を採用 地歴・公民2科目受験者は第1解答科目を対象とする			600	200	1,200

(注) 大学入試センター試験配点換算方法  
 地歴・公民：100点満点×2倍=200点  
 数学：100点満点×2倍=200点  
 外国語(英語)：[筆記(200点満点)+リスニング(50点満点)]×1.2倍=300点

■ 理学系

- 次表の大学入試センター試験の配点、個別学力検査(第2次試験)の配点の合計得点を審査基準とします。
- 合否判定はA方式・B方式それぞれで合計得点の高い者から順に合格とします。

■ A方式

試験区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	合計点
大学入試センター試験	200	100	200 [100×2科目]	200 [100×2科目]	300	1,000
個別学力検査(第2次試験)	—	—	200	400 [200×2科目]	200	800
合計	200	100	400	600	500	1,800

(注) 大学入試センター試験配点換算方法  
 外国語(英語)：[筆記(200点満点)+リスニング(50点満点)]×1.2倍=300点

■ B方式

試験区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	合計点
大学入試センター試験	200	100	200 [100×2科目]	200 [100×2科目]	300	1,000
個別学力検査(第2次試験)	—	—	200	200	200	600
合計	200	100	400	400	500	1,600

(注) 大学入試センター試験配点換算方法  
 外国語(英語)：[筆記(200点満点)+リスニング(50点満点)]×1.2倍=300点

医学部 医学科

募集人員

学 科	募 集 枠	募 集 人 員	
医 学 科	(1) 一般枠	60名	90名
	(2) 地域医療枠	25名	
	(3) 神奈川県指定診療科枠	5名	

※ いずれの募集枠についても、出身地および出身高等学校所在地による出願制限はありません。

大学入試センター試験の指定教科・科目等

教 科	科 目	教 科 科 目 数	
国 語	『国語』（古文・漢文含む）（必須）	1	5教科 7科目
地 歴 公 民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から1科目	1	
数 学 ※1,※2	『数学Ⅰ・数学A』と『数学Ⅱ・数学B』の2科目（必須）	2	
理 科 ※3	「物理」「化学」「生物」から2科目	2	
外国語	『英語』（リスニングを含む）（必須）	1	

(注) ◆『英語』でリスニングテストを受けなかった場合、または受験すべき教科・科目を受験していない場合は、出願資格がありませんので注意してください。

◆地歴・公民で2科目受験した場合は第1解答科目の成績を採用します。

※1 旧教育課程履修者は、『数学Ⅰ・数学A』の代わりに経過措置科目『旧数学Ⅰ・旧数学A』を選択することもできます。

※2 旧教育課程履修者は、『数学Ⅱ・数学B』の代わりに経過措置科目『旧数学Ⅱ・旧数学B』を選択することもできます。

※3 旧教育課程履修者は、「物理」「化学」「生物」の代わりにそれぞれの経過措置科目「物理Ⅰ」「化学Ⅰ」「生物Ⅰ」を選択することもできます。

個別学力検査(第2次試験)の出題科目等

教科等	科目・内容等	時 間
数 学 ※1	『数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B』（必須）	120分
理 科 ※1	『物理基礎・物理』、『化学基礎・化学』、『生物基礎・生物』から2科目選択	180分
外国語	『英語Ⅰ・英語Ⅱ・リーディング・ライティング』（必須）	90分
小論文	与えられたテーマについて、1,000字程度で論述する。 論理的思考力、記述力などを評価します。（必須）	60分
面 接	医学を志す動機、医学・医療に対する適性、意欲、社会的適応力などを総合的に評価します。（必須）	—

(注) ◆ 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Aの出題範囲は全範囲です。

◆ 数学Bの出題範囲は、数列、ベクトルです。

◆ 『物理基礎・物理』の出題範囲は全範囲です。

◆ 『化学基礎・化学』の出題範囲は全範囲です。

◆ 『生物基礎・生物』の出題範囲は全範囲です。

◆ 必須科目および選択科目のすべてを受験していない場合は、審査の対象になりません。

※1 旧教育課程履修者に対しては、出題する教科・科目の内容によって配慮します。

配点・審査基準および合否判定基準

**第1段階選抜** [入学志願者が本学の定める倍率を超えた場合のみ実施（15頁参照）]

○次表の大学入試センター試験の配点の合計点を審査基準とします。

○合否判定は、合計得点の高い者から順に合格とします。

**最終合否判定**

○次表の大学入試センター試験の配点、個別学力検査(第2次試験)の配点の合計点および小論文と面接を数段階で評価し、審査基準とします。小論文の評価または面接の評価が一定の水準以下の場合には合格しない場合があります。

○合否判定は、合計得点の高い者から順に、第1志望枠から優先して合格とします（募集枠については、「募集枠について」をご覧ください）。第2志望枠または第3志望枠まで志望した受験生は、第1志望枠で合格とならなかった場合、第2志望枠または第3志望枠での合格の可能性があります。どの募集枠で合格となったかについては、合格発表時に郵送する合格通知書に記載します。

試験区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	合計点
大学入試センター試験	200	100	200 [100×2科目]	200 [100×2科目]	300	—	—	1,000
個別学力検査(第2次試験)	—	—	400	400 [200×2科目]	400	*	*	1,200
合計	200	100	600	600	700	*	*	2,200

\* 『小論文』『面接』は数段階で評価します。

(注) 大学入試センター試験配点換算方法

外国語(英語)：[筆記(200点満点)+リスニング(50点満点)]×1.2倍=300点

## □ 募集枠について 《 (1)一般枠 / (2)地域医療枠 / (3)神奈川県指定診療科枠 》

医学部医学科には、(1)～(3)の3種類の募集枠があります。(2)と(3)は顕在化してきた医師不足に対し、地域医療機関における医師確保の安定化に寄与するため、県内で医学部を有する唯一の公立大学である本学に設置されています。(2)の地域医療枠は、神奈川県内の地域医療に従事する医師を、また(3)の神奈川県指定診療科枠は、神奈川県内で特に不足している4診療科(産科・小児科・麻酔科・外科)に従事する医師をそれぞれ養成します。いづれの募集枠も、出願者の出身地および出身高等学校所在地による制限はありません。また、入学後6年間の医学科教育カリキュラムも同一です。詳細は以下に記載の説明を参照してください。出願時には、入学願書の3つの募集枠に1～3の志望順位を記載していただきます。ただし、1つまたは2つの募集枠だけに出願することもできます。(2)(3)の募集枠については、本人による「誓約書」、ならびに出身高等学校(中等教育学校を含む)からの「推薦書」の提出が必要となります。

### (1) 一般枠 (募集人員60名)

従来の前期日程として募集してきた枠で、入学後6年間の医学科教育カリキュラムを履修します。

#### ▼卒業後研修プログラムのモデルケース(一般枠)

6年間	2年間	3年間
医学科教育	初期研修 ※修了半年ほど前に専門医研修の研修先病院を決定	専門医研修

### (2) 地域医療枠 (募集人員25名)

①神奈川県地域医療枠(募集人員20名)、②市大地域医療枠(募集人員5名)

地域医療枠は①②とも同じ条件で募集を行います。従って出願・合否判定に際しては同じ扱いとなります。また、入学後のカリキュラムについても以下の通り同じとなります。

入学後、6年間の医学科教育カリキュラム(一般枠・神奈川県指定診療科枠と共通)を履修し、卒業後は2年間の初期研修を受けます。その後、3年間の専門医研修を経て、将来、地域医療の指導的・中核的役割を担えるよう4年間の地域医療実践コースによる一貫プログラムの教育を受けます。

この枠の志願者には、出願時に地域医療枠用「誓約書」および出身高等学校からの「推薦書」を提出していただきます。

#### ▼卒業後研修プログラムの流れ(地域医療枠)

6年間	2年間	3年間	4年間
医学科教育	初期研修 ※修了半年ほど前に専門医研修の研修先病院を決定	専門医研修	地域医療実践コース
		※本学附属病院をはじめ、神奈川県内の医療機関より勤務先を決定	

(3) **神奈川県指定診療科枠** (募集人員5名)

将来、産科（産科の診療を行う産婦人科を含む）、小児科、麻酔科および外科のうち、神奈川県が学部5年次終了時に指定する診療科の医療に、初期研修修了後従事することを目的とした募集枠です。従事する診療科は、5年次終了時に県内医療の状況、学生本人の特性（希望、能力、適性）、大学の意見を総合的に勘案して、産科、小児科、麻酔科、外科の中から知事が指定します。

なお、この枠では学部1年次～6年次の6年間、神奈川県から本学の学費および生活費相当額の修学資金の貸付を受けることが条件となります。借り受けた修学資金については、本学を卒業し、初期研修修了後に9年間（本学在学期間である6年間の1.5倍の期間）を神奈川県内における医療機関において、知事が指定した診療科の医療に従事することで返還の義務は免除されます。

入学後、6年間の医学科教育カリキュラム（一般枠・地域医療枠と共通）を履修し、卒業後は2年間の初期研修を受けます。その後、3年間の専門医研修を経て、将来、地域医療の指導的・中核的役割を担えるよう6年間の地域医療実践コースによる一貫プログラムの教育を受けます。

なお、初期研修修了時に勤務する病院は、神奈川県医療対策協議会において協議の上、県内医療機関の中から知事が指定します。

この指定する病院は、医師が不足している地域における中核的、かつ、勤務体制の整っている病院を想定しており、指定診療科の指導の下で勤務していただきます（県立病院に限るものではありません）。また、指定後は9年間同一の指定病院に勤務するとは限らず、県内医療の状況を見ながら、いくつかの病院に勤務していただく場合もあります。

この枠の志願者には、出願時に指定診療科枠用「誓約書」および出身高等学校からの「推薦書」を提出していただきます。

▼卒業後研修プログラムの流れ（神奈川県指定診療科枠）

6年間	2年間	3年間	6年間
医学科教育 ※神奈川県より修学資金を貸与 ※5年次終了時に診療科を指定	初期研修 ※修了半年ほど前に専門医研修の研修先病院を決定	専門医研修	地域医療実践コース
9年間、指定診療科で診療に携わった場合、修学資金の返還義務は免除			
※産科、小児科、麻酔科、外科より学部5年次終了時に診療科を指定 ※本学附属病院をはじめ、神奈川県内の医療機関より勤務先を決定			

《神奈川県指定診療科枠に関する補足事項》

- 次のような場合には、修学資金の貸付を停止します。
  - 大学を退学、または退学させられたとき。
  - 修学生であることを辞退したとき。
  - 心身の故障のため、大学を卒業する見込みがなくなると認められるとき。
  - 学業成績や品行が著しく不良となったとき。
  - 虚偽その他不正な方法により、修学資金を受けたことが明らかになったとき。
  - その他修学資金の貸付の目的を達成する見込みがなくなると認められるとき。
- 修学資金返還免除のために必要な勤務期間9年間のうち、妊娠・出産・育児、その他、県がやむを得ないと認める事由により医療業務に従事できない期間は、この9年間には含まれません。
- 初期研修修了後、9年間の間に、専門医研修等を行いながら大学院教育を受けることも可能です。

医学部 看護学科

募集人員

学 科	募集人員
看護学科	70名

大学入試センター試験の指定教科・科目等

教 科	科 目	教科科目数	
国 語	『国語』（古文・漢文含む）（必須）	1	5教科 6科目
地 歴 公 民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』から1科目	1	
数 学 ※1,※2	『数学Ⅰ・数学A』『数学Ⅱ・数学B』から最大2科目 「物理」「化学」から最大1科目	2	
理 科 ※3	合計2科目 「生物」（必須）		
外国語	『英語』（リスニングを含む）（必須）	1	

(注) ◆『英語』でリスニングテストを受けなかった場合、または受験すべき教科・科目を受験していない場合は、出願資格がありませんので注意してください。

◆理科で2科目受験した場合は「生物」を第1解答科目としてください。「生物」を第1解答科目としない場合は、出願資格がありません。

◆地歴・公民で2科目受験した場合は第1解答科目の成績を採用します。

◆数学・理科合わせて4科目受験した場合は、「生物」を除いた3科目のうち高得点の2科目の成績を採用します。

※1 旧教育課程履修者は、『数学Ⅰ・数学A』の代わりに経過措置科目『旧数学Ⅰ・旧数学A』を選択することもできます。

※2 旧教育課程履修者は、『数学Ⅱ・数学B』の代わりに経過措置科目『旧数学Ⅱ・旧数学B』を選択することもできます。

※3 旧教育課程履修者は、「物理」「化学」「生物」の代わりにそれぞれの経過措置科目「物理Ⅰ」「化学Ⅰ」「生物Ⅰ」を選択することもできます。

個別学力検査(第2次試験)の出題科目等

科 目	時 間	備 考
論 文	120分	保健・医療・福祉の分野に関する課題を提示し、問題意識、理解力、表現力、論理的思考力などを総合的に評価します。

配点・審査基準および合否判定基準

最終合否判定

○次表の大学入試センター試験の配点、個別学力検査(第2次試験)の配点の合計点を審査基準とします。

○合否判定は、合計得点の高い者から順に合格とします。ただし、個別学力検査(第2次試験)の評価が一定の水準以下の場合には合格しない場合があります。

試験区分	国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語	論 文	合計点
大学入試 センター試験	200	100	100 または 100+100	100+100 または 100	300	—	900
個別学力検査 (第2次試験)	—	—	—	—	—	300	300
合 計	200	100	100 または 200	200 または 100	300	300	1,200

(注) 大学入試センター試験配点換算方法

外国語(英語)：[筆記(200点満点)+リスニング(50点満点)]×1.2倍=300点

## 特別選抜

## 募集人員

学部・学科・学系 入試区分	国際総合科学部 国際総合科学科				医学部
	国際教養学系	国際都市学系	経営科学系	理学系	看護学科
推薦入試【指定校制】	30名	25名	50名	42名	30名
推薦入試【公募制】	10名	5名	10名	10名	—
A O 入 試	15名	15名	10名	8名	—
海外帰国生入試	若干名	若干名	若干名	若干名	—
国際バカロレア入試	若干名	若干名	若干名	若干名	—
科学オリンピック入試	—	—	—	若干名	—
外国人留学生入試	若干名	若干名	若干名	若干名	—
社会人入試	若干名	若干名	若干名	若干名	—

(注)各特別選抜において志願者数が募集人員に満たない場合および各選抜の可否判定基準において受験者が一定の水準を満たさない場合は、合格者数が募集人員に満たないことがあります。

## 英語資格

各特別選抜における、英語資格にかかわる出願要件は以下のとおりです。  
出願時に、下記のスコア・級以上の公式な証明書を提出する必要があります。

※推薦入試【公募制】においては、英語資格は必要ありません。

入試区分	試験の種類	TOEFL-PBT (TOEFL-iBT)	TOEIC	GTEC for STUDENTS	英検	IELTS (アカデミック・モジュール 各パート)
		推薦入試【指定校制】	国際教養学系	460 (48)	500	600
	国際都市学系	460 (48)	500	600	2級	4.5 (4.0)
	経営科学系	417 (35)	400	500	準2級	4.0 (3.5)
	理学系	417 (35)	400	500	準2級	4.0 (3.5)
	看護学科	417 (35)	400	500	準2級	4.0 (3.5)
A O 入 試	国際教養学系	460 (48)	500	600	2級	4.5 (4.0)
	国際都市学系	460 (48)	500	600	2級	4.5 (4.0)
	経営科学系	460 (48)	500	600	2級	4.5 (4.0)
	理学系	460 (48)	500	600	2級	4.5 (4.0)
海外帰国生入試	国際教養学系	500 (61)	600	700	準1級	5.0 (4.5)
	国際都市学系	500 (61)	600	700	準1級	5.0 (4.5)
	経営科学系	500 (61)	600	700	準1級	5.0 (4.5)
	理学系	460 (48)	500	600	2級	4.5 (4.0)
国際バカロレア入試	国際教養学系	500 (61)	600	700	準1級	5.0 (4.5)
	国際都市学系	500 (61)	600	700	準1級	5.0 (4.5)
	経営科学系	500 (61)	600	700	準1級	5.0 (4.5)
	理学系	460 (48)	500	600	2級	4.5 (4.0)
科学オリンピック入試	理学系	417 (35)	400	500	準2級	4.0 (3.5)
外国人留学生入試	国際教養学系	500 (61)	600	700	準1級	5.0 (4.5)
	国際都市学系	500 (61)	600	700	準1級	5.0 (4.5)
	経営科学系	460 (48)	500	600	2級	4.5 (4.0)
	理学系	460 (48)	500	600	2級	4.5 (4.0)
社会人入試	国際教養学系	500 (61)	600	—	準1級	5.0 (4.5)
	国際都市学系	500 (61)	600	—	準1級	5.0 (4.5)
	経営科学系	500 (61)	600	—	準1級	5.0 (4.5)
	理学系	500 (61)	600	—	準1級	5.0 (4.5)

## 推薦入試【指定校制】

### 募集人員

学部	学科	学系	募集人員
国際総合科学部	国際総合科学科	国際教養学系	30名
		国際都市学系	25名
		経営科学系	50名
		理学系	42名
医学部	看護学科		30名

### 日程

出願期間【郵送必着】	選考日	合格発表日	入学手続日
平成26年 11月 4日(火) ~ 11月 6日(木)	平成26年 11月22日(土)	平成26年 12月 2日(火)	平成26年 12月24日(水)

### 試験場

横浜市立大学 金沢八景キャンパス

### 出願資格・要件

次に掲げる基準をいずれも満たす者で、本学が指定する高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ)の学校長が推薦する者

- ① 本学が指定する高等学校を平成27年3月に卒業見込みの者
- ② 高等学校在学中の学業成績が一定基準以上の者(詳細は指定校宛に通知します)
- ③ 下記に定める資格のいずれかのスコア・級を有し、公式な成績証明書を提出できる者
 

国際教養学系	}	TOEFL-PBT 460(iBT 48)以上、TOEIC 500以上、GTEC for STUDENTS 600以上、 国際都市学系	英検2級以上、またはIELTS 4.5(アカデミック・モジュール各パート4.0)以上
経営科学系			
看護学科			

[TOEFL-ITP、TOEIC-IPの取り扱いについて]志願者の在籍する高等学校が実施団体の場合のみ認められます。

- ④ 理学系の場合、下記要件を満たす者
  - 「物理基礎・物理」「化学基礎・化学」「生物基礎・生物」のうちいずれか2つの科目群を修得見込みの者
- ⑤ 看護学科の場合、下記要件を満たす者
  - 「生物基礎」(必須)に加え、「生物」「物理基礎」「化学基礎」から2科目の、合計3科目を修得または修得見込みの者

### 評価方法

書類審査および面接

### その他

指定校宛に、個別に推薦依頼を行います。

## 推薦入試【公募制】

### 募集人員

学部	学科	学系	募集人員
国際総合科学部	国際総合科学科	国際教養学系	10名
		国際都市学系	5名
		経営科学系	10名
		理学系	10名

### 日程

出願期間【郵送必着】	(選考)	合格発表日	入学手続日
平成27年 1月13日(火) ~ 1月23日(金)	(大学入試センター試験)	平成27年 2月 7日(土)	平成27年 2月16日(月)

### 出願資格・要件

次に掲げる基準をいずれも満たす者で、出身高等学校(中等教育学校および文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。以下同じ)の学校長が推薦する者

- ① 高等学校を平成26年3月に卒業した者もしくは平成27年3月に卒業見込みの者
- ② 本学への入学を強く希望し、合格した場合には入学することを確約できる者
- ③ 平成27年度大学入試センター試験のうち、本学が指定する教科・科目をすべて受験した者
- ④ 理学系の場合、下記要件を満たす者
  - 新教育課程履修者は、数学Ⅲに加え、「物理基礎・物理」「化学基礎・化学」「生物基礎・生物」のうち2つの科目群を修得見込みの者
  - 旧教育課程履修者は、数学Ⅲ・Cに加え、「物理Ⅰ・Ⅱ」「化学Ⅰ・Ⅱ」「生物Ⅰ・Ⅱ」のうち2つの科目群を修得した者





## A O 入 試

## □ 募 集 人 員

学部	学科	学系	募集人員
国際総合科学部	国際総合科学科	国際教養学系	15名
		国際都市学系	15名
		経営科学系	10名
		理学系	8名

## □ 日 程

出願期間【郵送必着】			
平成26年 9月 8日(月) ~ 9月10日(水)			
第1次選考合格発表日	第2次選考日	合格発表日	入学手続き日
平成26年 10月 3日(金)	平成26年 10月18日(土)	平成26年 10月28日(火)	平成26年 12月24日(水)

## □ 試 験 場

横浜市立大学 金沢八景キャンパス

## □ 出 願 資 格

次のいずれかに該当する者

- ① 高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ)を卒業した者および平成27年3月までに卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および平成27年3月までに修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および平成27年3月31日までにこれに該当する見込みの者

## □ 出 願 要 件

次のいずれにも該当する者

- ① 横浜市立大学と国際総合科学部の理念や教育内容をよく理解し、国際総合科学部への志望理由や入学後の構想が明確で、それを実現するに十分な意欲と能力を有する者
- ② 学業、社会人経験などを通じて、さまざまな活動に積極的に取り組み、成果をあげていると自己評価できる者
- ③ 本学への入学を強く希望し、合格した場合には入学することを確約できる者
- ④ 下記に定める資格のいずれかのスコア・級を有し、公式な成績証明書を提出できる者  
 <但し、TOEFL-ITP、TOEIC-IPは認められません>  
 国際教養学系 } : TOEFL-PBT 460(iBT 48)以上、TOEIC 500以上、GTEC for STUDENTS 600以上、  
 国際都市学系 } 英検2級以上、またはIELTS 4.5(アカデミック・モジュール各パート4.0)以上  
 経営科学系 }  
 理学系 }

## □ 選 考 方 法

	備 考
第1次選考	出願書類審査 ●プレゼンテーション(発表)概要1 「これまでの活動や取り組みで自己評価できるもの」 ●プレゼンテーション(発表)概要2 「志望理由・入学後の目標」 ●TOEFL・TOEIC・GTEC for STUDENTS・英検・IELTSの成績証明書 ●調査書 等
第2次選考	面接審査 プレゼンテーション(発表) 質疑 等
合格者の決定	出願書類により第1次選考を行い、第1次選考合格者に対して第2次選考を行います。 第2次選考は、書類審査の評価と面接の評価を総合評価して合格者を決定します。

## 配 点

区 分	配 点
第1次選考	出願書類審査 <100点>
	70点 ●プレゼンテーション(発表)概要1 ●プレゼンテーション(発表)概要2 30点 ●英語資格の級・スコア ●高等学校の調査書等
第2次選考	面接審査 <100点>



国際バカロレア入試

募集人員

学部	学科	学系	募集人員
国際総合科学部	国際総合科学科	国際教養学系	若干名
		国際都市学系	若干名
		経営科学系	若干名
		理学系	若干名

日程

出願期間【郵送必着】	選考日	合格発表日	入学手続日
平成26年 9月16日(火) ~ 9月18日(木)	平成26年 10月11日(土)	平成26年 10月28日(火)	平成26年 12月24日(水)

試験場

横浜市立大学 金沢八景キャンパス

出願資格・要件

日本国籍を有する者または日本国の永住許可を得ている者その他これに準ずる者で、次の①および②のいずれにも該当する者

- ① 国際バカロレア機構から、2013年4月1日から2015年3月31日までに国際バカロレア資格(International Baccalaureate Diploma)を授与された者もしくは授与される見込みの者で2015年4月1日までに18歳に達する者(1997年4月1日以前に生まれた者)、またはこれに準ずる者
- ② 下記に定める資格のいずれかのスコア・級を有し、公式な成績証明書を提出できる者  
 <但し、TOEFL-ITP、TOEIC-IPは認められません>  
 国際教養学系 } : TOEFL-PBT 500(iBT 61)以上、TOEIC 600以上、GTEC for STUDENTS 700以上、  
 国際都市学系 } 英検準1級以上、またはIELTS 5.0(アカデミック・モジュール各パート4.5)以上  
 経営科学系 }  
 理学系 : TOEFL-PBT 460(iBT 48)以上、TOEIC 500以上、GTEC for STUDENTS 600以上、  
 英検2級以上、またはIELTS 4.5(アカデミック・モジュール各パート4.0)以上

選考方法

学系	科目等	備考
国際教養学系	小論文	人文科学・社会科学分野に関する課題(英文を含む)を提示し、問題意識、理解力、表現力などを総合的に評価します。
	面接	志望動機、関心のある分野、将来の進路などに関する質問を通じ、学習意欲、理解力、表現力などを総合的に評価します。
国際都市学系	小論文	人文科学・社会科学分野に関する課題(英文を含む)を提示し、問題意識、理解力、表現力などを総合的に評価します。
	面接	志望動機、関心のある分野、将来の進路などに関する質問を通じ、学習意欲、理解力、表現力などを総合的に評価します。
経営科学系	小論文	社会科学分野に関する課題(英文を含む)を提示し、問題意識、理解力、表現力などを総合的に評価します。
	面接	志望動機、関心のある分野、将来の進路などに関する質問を通じ、学習意欲、理解力、表現力などを総合的に評価します。
理学系	小論文	自然科学分野に関する課題(英文を含む)を提示し、問題意識、理解力、表現力などを総合的に評価します。
	面接	理科に関する知識を含み、自然科学に対する学習意欲や適性などを総合的に評価します。

合否判定基準

小論文(配点100点)、面接(配点100点)の合計点を審査基準とし、合計得点の高い者を合格とします。

特別選抜





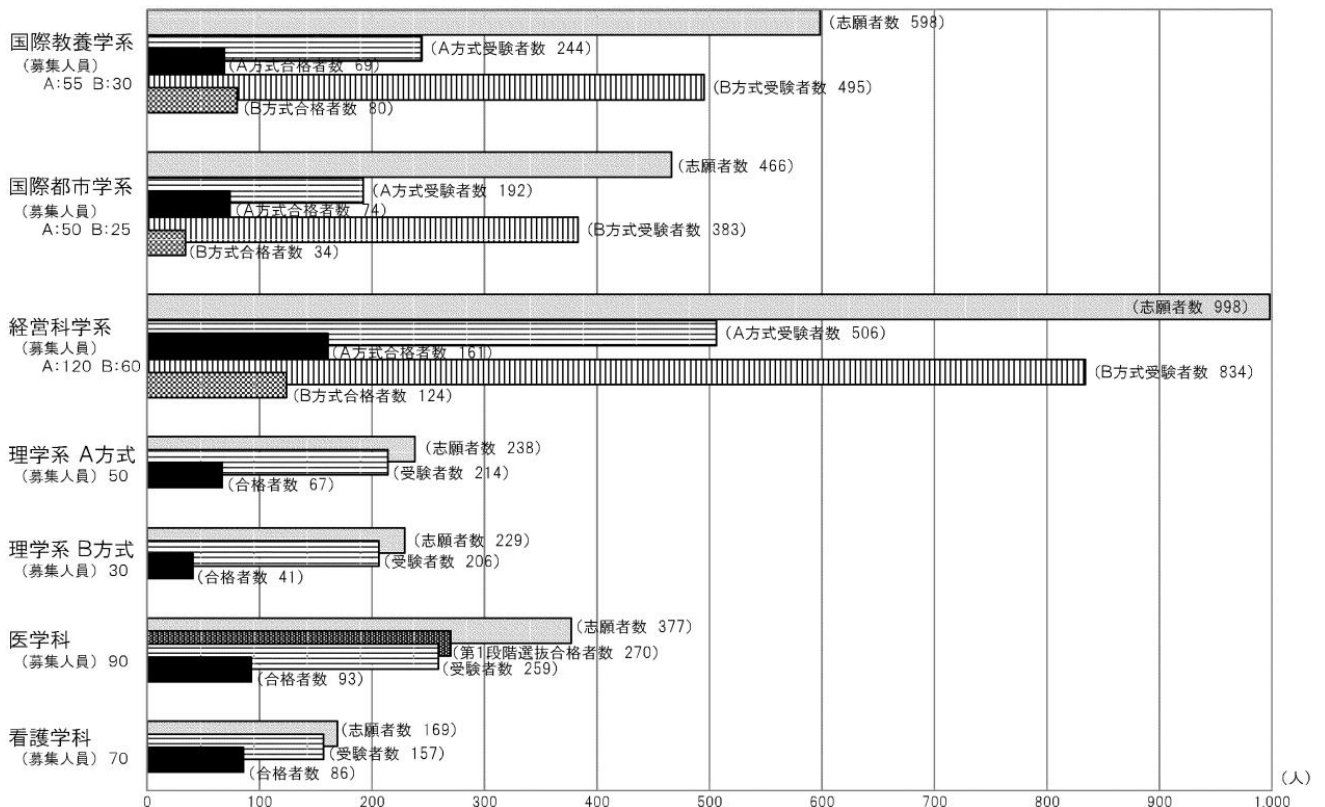


# 2014年度 一般選抜 入試結果〔入試実施状況〕

上段(女子)、下段(現役)は内数

学部	学系・学科	募集人員	志願者数	志願倍率	第1段階選抜合格者数	受験者数	合格者数 ※追加合格者数を含む	追加合格者数	実質倍率	入学者数	
国際総合科学部	国際教養学系	A方式	55	598 (398) (521)	7.0	-	495	149	0	3.3	98 (66) (85)
		B方式	30								
	国際都市学系	A方式	50	466 (267) (360)	6.2	-	383	108	0	3.5	73 (46) (63)
		B方式	25								
	経営科学系	A方式	120	998 (387) (778)	5.5	-	834	285	0	2.9	210 (84) (164)
		B方式	60								
	理学系	A方式	50	238 (112) (145)	4.8	-	214	67	0	3.2	58 (29) (31)
		B方式	30								
	計		420	2,529 (1,274) (1,965)	6.0	-	2,132 (1,065) (1,685)	650 (329) (522)	0	3.3	466 (233) (361)
	医学部	医学科	90	377 (157) (187)	4.2	270	259 (110) (126)	93 (36) (53)	0	2.8	90 (34) (52)
看護学科		70	169 (158) (127)	2.4	-	157 (147) (118)	86 (84) (60)	14	1.8	67 (66) (45)	
計		160	546 (315) (314)	3.4	270	416 (257) (244)	179 (120) (113)	14	2.3	157 (100) (97)	
合計		580	3,075 (1,589) (2,279)	5.3	270	2,548 (1,322) (1,929)	829 (449) (635)	14	3.1	623 (333) (458)	

〔参考〕文系学系においてA・B両方式とも合格基準に達した者の人数は、国際教養学系43人、国際都市学系19人、経営科学系72人





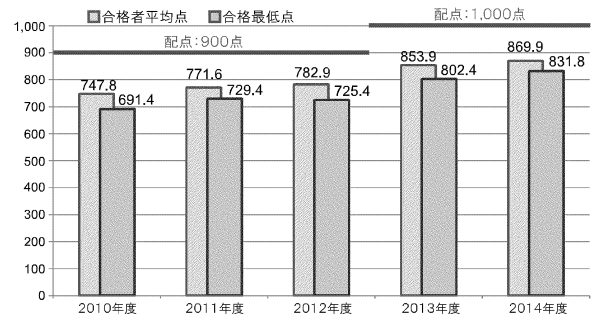
# 2014年度 一般選抜 入試結果〔得点集計〕

## 【医学部 医学科】第1段階選抜 合格最低点・合格者平均点

年度	志願者数	合格者数	合格最低点		配点
			センター試験 得点(得点率)	センター試験 得点(得点率)	
2014年度	377	270	831.8 (83.2%)	869.9 (87.0%)	1,000

＜参考＞

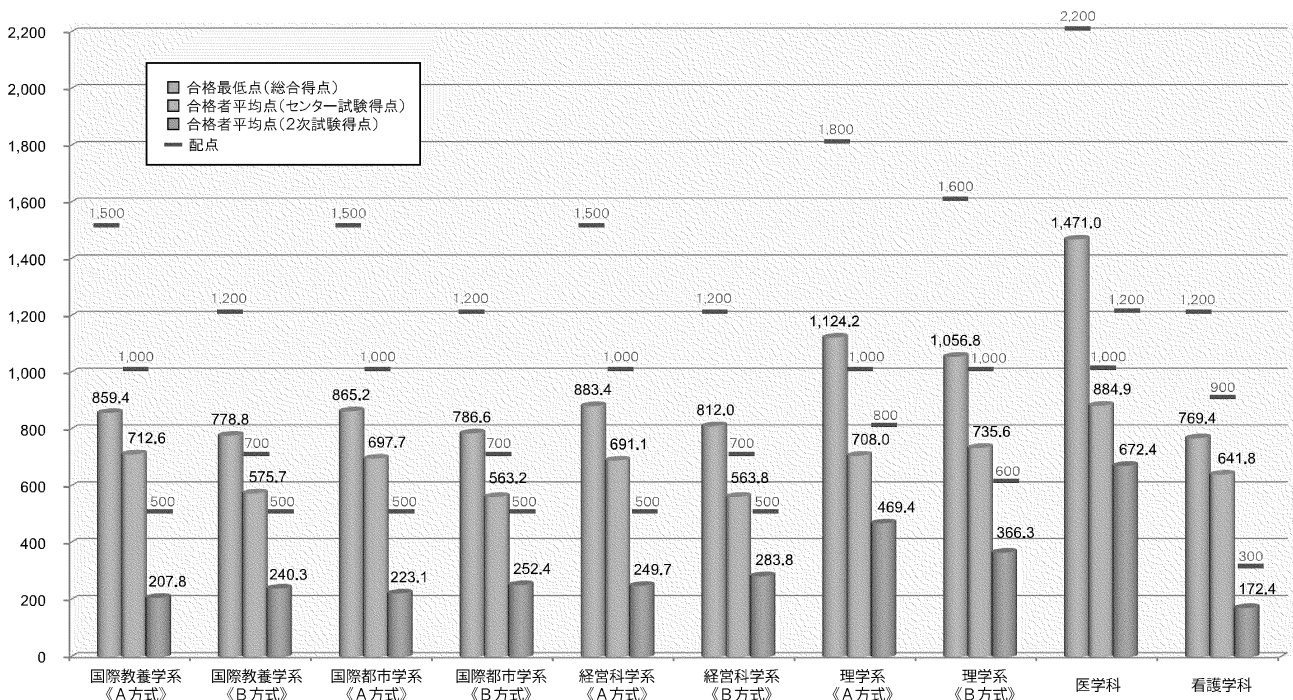
2013年度	419	297	802.4 (80.2%)	853.9 (85.4%)	1,000
2012年度	396	297	725.4 (80.6%)	782.9 (87.0%)	900
2011年度	469	298	729.4 (81.0%)	771.6 (85.7%)	900
2010年度	446	297	691.4 (76.8%)	747.8 (83.1%)	900



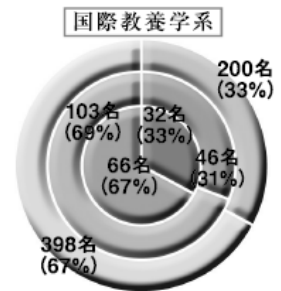
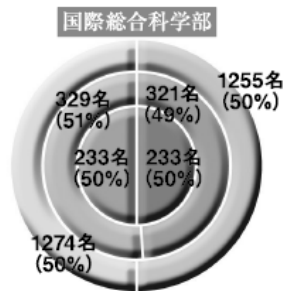
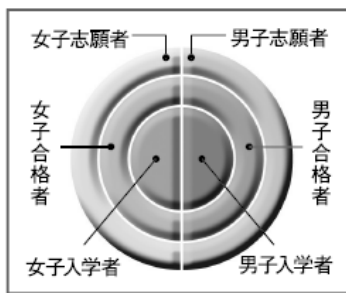
## 合格最低点・合格者平均点

※追加合格者の得点は含まれません

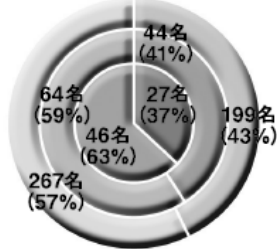
学部	学系・学科	方式	合格最低点		合格者平均点			
			総合		センター試験		2次試験	
			得点(得点率)	配点	得点(得点率)	配点	得点(得点率)	配点
国際総合科学部	国際教養学系	A方式	859.4(57.3%)	1,500	712.6(71.3%)	1,000	207.8(41.6%)	500
		B方式	778.8(64.9%)	1,200	575.7(82.2%)	700	240.3(48.1%)	500
	国際都市学系	A方式	865.2(57.7%)	1,500	697.7(69.8%)	1,000	223.1(44.6%)	500
		B方式	786.6(65.6%)	1,200	563.2(80.5%)	700	252.4(50.5%)	500
	経営科学系	A方式	883.4(58.9%)	1,500	691.1(69.1%)	1,000	249.7(49.9%)	500
		B方式	812.0(67.7%)	1,200	563.8(80.5%)	700	283.8(56.8%)	500
	理学系	A方式	1,124.2(62.5%)	1,800	708.0(70.8%)	1,000	469.4(58.7%)	800
		B方式	1,056.8(66.1%)	1,600	735.6(73.6%)	1,000	366.3(61.1%)	600
医学部	医学科		1,471.0(66.9%)	2,200	884.9(88.5%)	1,000	672.4(56.0%)	1,200
	看護学科		769.4(64.1%)	1,200	641.8(71.3%)	900	172.4(57.5%)	300



## 2014年度 一般選抜 入試結果〔男女別集計〕



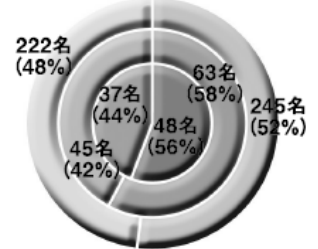
### 国際都市学系



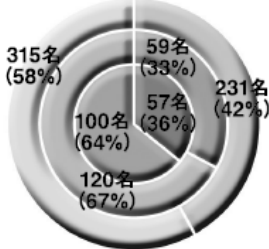
### 経営科学系



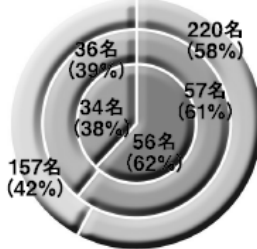
### 理学系



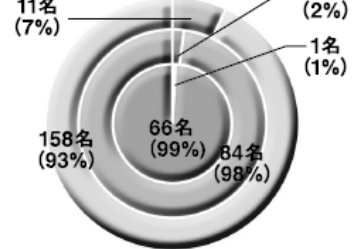
### 医学部



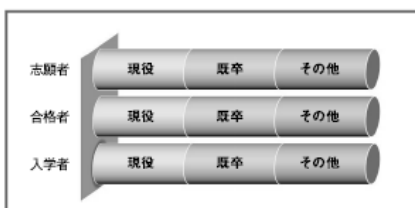
### 医学科



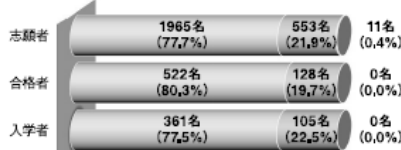
### 看護学科



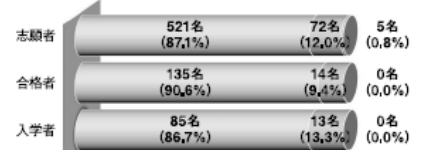
## 2014年度 一般選抜 入試結果〔現役・既卒別集計〕



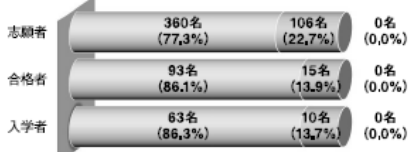
### 国際総合科学部



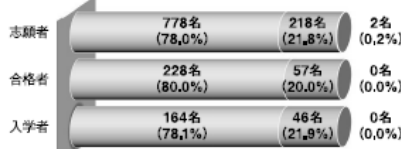
### 国際教養学系



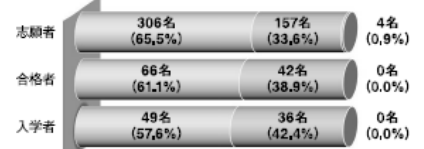
### 国際都市学系



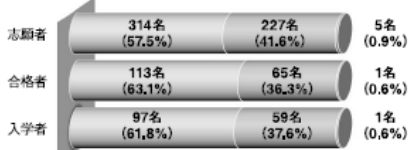
### 経営科学系



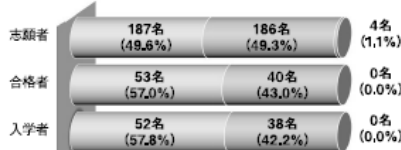
### 理学系



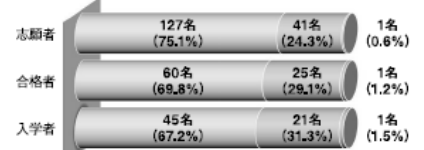
### 医学部



### 医学科



### 看護学科



## 2014年度 特別選抜 入試結果

学部	学系	募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	上段(女子)、下段(現役)は内数		
						合格者数	実質倍率	入学者数
国際総合科学部	国際教養学系	10	58 (48) (57)	5.8	58 (48) (57)	10 (8) (9)	5.8	10 (8) (9)
	国際都市学系	5	57 (35) (56)	11.4	57 (35) (56)	10 (7) (9)	5.7	10 (7) (9)
	経営科学系	10	76 (46) (70)	7.6	76 (46) (70)	14 (5) (12)	5.4	14 (5) (12)
	理学系	10	70 (40) (54)	7.0	70 (40) (54)	18 (8) (12)	3.9	18 (8) (12)
	合計	35	261 (169) (237)	7.5	261 (169) (237)	52 (28) (42)	5.0	52 (28) (42)

学部	学系	募集人員	合格者数	配点	合格者平均点 (得点率)	合格最低点 (得点率)
国際教養学系	10	10	1,000	741.8 (74.2%)	699.6 (70.0%)	
国際都市学系	5	10	1,000	763.9 (76.4%)	732.6 (73.3%)	
経営科学系	10	14	1,000	729.8 (73.0%)	708.4 (70.8%)	
理学系	10	18	1,000	762.0 (76.2%)	729.2 (72.9%)	

合格者  
平均点・最低点

学部	学系・学科	募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	合格者数	実質倍率	入学者数
国際総合科学部	国際教養学系	30	36 (31)	1.2	36 (31)	36 (31)	1.0	36 (31)
	国際都市学系	25	27 (24)	1.1	27 (24)	27 (24)	1.0	27 (24)
	経営科学系	50	49 (34)	1.0	49 (34)	49 (34)	1.0	49 (34)
	理学系	42	36 (17)	0.9	36 (17)	36 (17)	1.0	36 (17)
	計	147	148 (106)	1.0	148 (106)	148 (106)	1.0	148 (106)
医学部	看護学科	30	33 (32)	1.1	33 (32)	33 (32)	1.0	33 (32)
計	30	33 (32)	1.1	33 (32)	33 (32)	1.0	33 (32)	
合計	177	181 (138)	1.0	181 (138)	181 (138)	1.0	181 (138)	

学部	学系	募集人員	志願者数	志願倍率	第1次選考合格者数	受験者数	合格者数	実質倍率	入学者数
国際総合科学部	国際教養学系	15	42 (33) (34)	2.8	33	29 (26) (26)	17 (14) (14)	1.7	17 (14) (14)
	国際都市学系	15	49 (38) (46)	3.3	33	29 (23) (27)	19 (15) (18)	1.5	19 (15) (18)
	経営科学系	10	27 (14) (21)	2.7	19	19 (11) (17)	11 (8) (10)	1.7	11 (8) (10)
	理学系	8	21 (11) (18)	2.6	19	19 (11) (17)	11 (6) (10)	1.7	11 (6) (10)
	合計	48	139 (96) (119)	2.9	104	96 (71) (87)	58 (43) (52)	1.7	58 (43) (52)

学部	学系	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	実質倍率	入学者数
国際総合科学部	国際教養学系	若干名	17 (13)	12 (8)	5 (5)	2.4	3 (3)
	国際都市学系	若干名	9 (4)	4 (2)	3 (1)	1.3	0 (0)
	経営科学系	若干名	11 (6)	9 (5)	6 (5)	1.5	3 (2)
	理学系	若干名	5 (4)	5 (4)	5 (4)	1.0	3 (2)
	合計	若干名	42 (27)	30 (19)	19 (15)	1.6	9 (7)

学部	学系	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	実質倍率	入学者数
国際総合科学部	国際教養学系	若干名	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1.0	1 (1)
	国際都市学系	若干名	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1.0	0 (0)
	経営科学系	若干名	2 (1)	1 (0)	1 (0)	1.0	0 (0)
	理学系	若干名	1 (0)	0 (0)	0 (0)	—	0 (0)
	合計	若干名	5 (3)	3 (2)	3 (2)	1.5	1 (1)

学部	学系	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	実質倍率	入学者数
国際総合科学部	国際教養学系	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	0 (0)
	国際都市学系	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	0 (0)
	経営科学系	若干名	3 (2)	3 (2)	2 (2)	1.5	0 (0)
	理学系	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	0 (0)
	合計	若干名	3 (2)	3 (2)	2 (2)	1.5	0 (0)

学部	学系	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	実質倍率	入学者数
国際総合科学部	国際教養学系	若干名	2 (1)	2 (1)	0 (0)	—	0 (0)
	国際都市学系	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	0 (0)
	経営科学系	若干名	3 (0)	3 (0)	2 (0)	1.5	2 (0)
	理学系	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	0 (0)
	合計	若干名	5 (1)	5 (1)	2 (0)	2.5	2 (0)

# 2014年度 入試結果〔都道府県別集計〕

※志願者数・合格者数は全入試区分(一般選抜・特別選抜)における全学部・学科の合計人数です。  
 ※校名は合格者の出身校を示します。

近畿	志願者数	合格者数
滋賀	14	5
京都	33	6
大阪	50	8
兵庫	50	16
奈良	3	1
和歌山	21	8

**滋賀県**  
石山/水口東/比叡山/光泉

**京都府**  
園部/宮津/城南菱創/大谷/京都学園/京都外大西

**大阪府**  
茨木/高津/アール学院/大阪女学院/大阪産業大学附属/清風/清風南海/大阪桐蔭

**兵庫県**  
神戸/兵庫/星陵/川西緑台/明石南/加古川西/小野/浜坂/宝塚北/姫路飾西/北摂三田/灘/親和女子/白陵

**奈良県**  
郡山

**和歌山県**  
橋本/桐蔭/田辺/開智/近畿大学附属和歌山

北陸	志願者数	合格者数
富山	13	6
石川	24	8
福井	16	4

**富山県**  
魚津/富山中/高岡/呉羽/大門/富山第一

**石川県**  
金沢大学附属/小松/金沢錦丘/金沢二水/金沢桜丘/七尾

**福井県**  
藤島/武生東/北陸/仁愛女子

東海	志願者数	合格者数
岐阜	41	12
静岡	139	47
愛知	108	29
三重	33	11

**岐阜県**  
岐阜/岐阜北/長良/岐阜/大垣北/大垣南/大垣東/斐太/岐阜東/中京

**静岡県**  
伊東/三島北/沼津東/吉原/富士/清水東/清水西/静岡/静岡東/藤枝東/掛川西/磐田南/浜松北/浜松西/浜松南/浜名/静岡市立/浜松市立/富士東/伊豆中央/浜松湖南/加藤学園暁秀/星陵/東海大学付属翔洋/静岡県西遠女子学園/浜松日体/藤枝明誠

**愛知県**  
明和/昭和/名古屋西/旭野/五条/横須賀/刈谷北/西尾/鶴城丘/国府/時習館/菊里/向陽/西春/東海/名古屋/南山/名城大学附属/愛知啓成/聖霊/清林館/大成/南山国際

四国	志願者数	合格者数
徳島	10	6
香川	23	12
愛媛	21	11
高知	19	5

**徳島県**  
城東/城南/富岡東/徳島市立/徳島北/徳島文理

**香川県**  
高松/坂出/高松第一/高松西/香川中央/高松桜井/香川県大手前高松

**愛媛県**  
新居浜西/今治西/松山東/松山南/松山北/宇和島東/松山西/宇和島南/済美平成

**高知県**  
安芸/高知追手前/土佐/高知学芸

中国	志願者数	合格者数
鳥取	9	2
島根	7	3
岡山	22	6
広島	44	13
山口	15	4

**鳥取県**  
鳥取西/米子北

**島根県**  
松江北/浜田/松江東

**岡山県**  
岡山朝日/岡山大安寺/津山/岡山一宮/岡山城東

**広島県**  
広島大学附属福山/海田/廿日市/尾道北/福山誠之館/舟入/広島/広島女学院/山陽女学園高等部/広島学院/広島なぎさ

**山口県**  
徳山/防府/山口/誠英

九州	志願者数	合格者数
福岡	55	9
佐賀	10	4
長崎	12	5
熊本	17	3
大分	10	2
宮崎	15	6
鹿児島	32	14

**福岡県**  
福岡中央/城南/明善/久留米/鞍手/西南学院/東福岡/柳川/八女学院

**佐賀県**  
佐賀西/武雄/鹿島/弘学院

**長崎県**  
長崎東/長崎西/海星

**熊本県**  
第二/真和

**大分県**  
大分上野丘

**宮崎県**  
宮崎大宮/宮崎西/日華学園

**鹿児島県**  
鶴丸/甲南/鹿児島中央/加治木/国分/大島/鹿児島玉龍/ラサール/鹿児島第一/志学館高等部/池田学園池田/屋久島おおぞら

甲信越	志願者数	合格者数
新潟	64	15
山梨	32	11
長野	73	25

**新潟県**  
新潟中央/新潟南/新潟商業/新発田/村上/阿賀黎明/長岡/三条/柏崎/高田/国際情報/村上(中等教育学校)

**山梨県**  
都留/甲府西/甲府東/富士河口湖/甲府/甲府昭和/駿台甲府

**長野県**  
長野吉田/長野(県立)/長野西/屋代/上田/岩村田/野沢北/諏訪清陵/伊那北/飯田/松本県ヶ丘/長野日本大学/東京都市大学塩尻

北海道	志願者数	合格者数
北海道	67	17

**北海道**  
札幌西/札幌北陸/札幌東商業/札幌旭丘/札幌開成/小樽湖陵/滝川/旭川東/天塩/北見北斗/室蘭栄/帯広柏葉/釧路江南/北広島/道愛女子/札幌日本大学/北嶺

東北	志願者数	合格者数
青森	34	14
岩手	21	9
宮城	48	15
秋田	20	6
山形	17	5
福島	56	17

**青森県**  
青森/青森南/八戸/八戸東/八戸北/八戸西/五所川原/青森山田/松風塾

**岩手県**  
盛岡第一/盛岡第三/花巻北/黒沢尻北/水沢/宮古/盛岡中央

**宮城県**  
仙台第一/仙台第二/仙台第三/古川/気仙沼/泉/多賀城/宮城第一/泉館山/東北学院

**秋田県**  
秋田北/大館鳳鳴/本荘/角館/横手/秋田西

**山形県**  
山形東/山形南/新庄北/米沢東/長井

**福島県**  
福島(県立)/安積/安積黎明/白河/会津/会津学風/福島東/日本大学東北/石川(私立)/いわき秀英

関東	志願者数	合格者数
茨城	110	40
栃木	65	18
群馬	58	22
埼玉	105	23
千葉	115	29
東京	668	165
神奈川	1,194	410

**茨城県**  
日立第一/水戸第一/水戸第二/緑岡/鉦田第一/竜ヶ崎第一/竹園/水戸桜/牧/牛久栄進/並木/常盤大学/水城/土浦日本大学/清真学園/江戸川学園取手/常総学院/水戸学院

**栃木県**  
宇都宮女子/鹿沼/石橋/小山/佐野/足利/足利女子/大田原/大田原女子/黒磯/宇都宮北/小山西/さくら清修

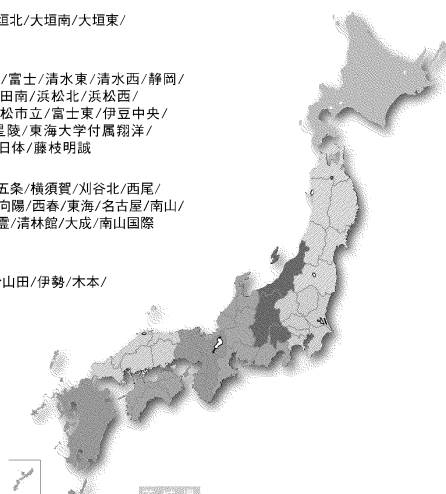
**群馬県**  
前橋(県立)/前橋女子/高崎/高崎女子/太田/太田女子/沼田女子/館林/渋川/渋川女子/太田東/高崎経済大学附属/中央/高崎商科大学附属/高崎健康福祉大学高崎

**埼玉県**  
浦和(県立)/川越/春日部/不動岡/越ヶ谷/浦和(市立)/大宮開成/星野/大妻嵐山/浦和明の星女子/浦和学院/栄東/春日部共栄/花咲徳栄/開智/川越東/開智未来

**千葉県**  
千葉(県立)/千葉東/八千代/船橋(県立)/船橋東/松戸国際/佐倉/成田国際/佐原/長生/木更津/千葉(市立)/鎌子(市立)/津田沼/稲毛/千葉西/市川/麗澤/専修大学松戸/日本大学習志野/八千代松陰/渋谷教育学園華城/市原中央

**東京都**  
東京工業大学附属科学技術/筑波大学附属/お茶の水女子大学附属/筑波大学附属駒場/東京学芸大学附属/東京学芸大学附属国際/青山/北園/国立/国分寺/小山台/駒場/新宿/戸山/白鷺/八王子東/日比谷/町田/三田/目黒(都立)/晴海総合/国際/小石川/桜修館/九段/立川国際/明星/女子学院/日本橋女学院/麻布/慶應義塾女子/芝/広尾学園/頌栄女子学院/聖心女子学院高等科/東京女子学院/明治学院/山崎学園/海城/学習院女子高等科/国学院/渋谷教育学園渋谷/東京女学院/東星学園/都立文芸/シラ/桜蔭/東京電機大学/桜丘/順天/東京成徳大学/開成/北豊島/日本大学第一/江戸女子/双玉社/香蘭女学校高等科/品川女子学院高等部/青稜/朋優学院/八雲学園/田園調布学園高等部/鶴友学園女子/佼成学園女子/駒澤大学/駒場東邦/昭和女子大学附属昭和/下北沢成徳/田園調布雙葉/東京農業大学第一/東京都市大学等々力/目黒聖美学園/玉川学園高等部/日本大学第三/光塩女子学院高等科/佼成学園/国学院大学久我山/中央大学杉並/川村/巣鴨/豊島岡女子学園/淑徳/城北(私立)/東京純心女子/八王子学園八王子/桜美林/錦城/拓殖大学第一/桐朋/成蹊/国際基督教大学/穎明館/大妻多摩

**神奈川県**  
鶴見/横浜翠嵐/横浜平沼/横浜緑ヶ丘/横浜立野/光陵/希望ヶ丘/旭/港北/川和/市ヶ尾/柏陽/松陽/金井/瀬谷/多摩/横須賀(県立)/横須賀大津/追浜/平塚江南/鎌倉/七里方浜/湘南/小田原/西湘/茅ヶ崎北陵/鶴嶺/相模原(県立)/麻溝台/津久井浜/秦野/厚木/大和/座間/南/桜丘/金沢/戸塚/東/横/横浜商業/窪田/海老名/茅ヶ崎湘南/水取沢/大船/相模大野/神奈川総合/みさと総合/横浜南陵/横須賀総合/藤沢総合/横浜国際/横浜栄/平塚湘風/座間総合/横浜サイエンスフロンティア/相模原青陵/フェリス学院/横浜雙葉/横浜共立学園/横浜女子学院/中央大学附属横浜/聖光学院/関東学院/浅野/神奈川学園/徳英女学校高等学部/法政大学女子/相模学院/日本大学/武相/関東学院六浦/横浜/山手学院/湘南学院/横須賀学院/カ/タス女子/サレジオ学院/洗足学園/平塚学園/栄光学園/鎌倉学園/鎌倉女子学院/北鎌倉女子学院高等部/清泉女子学院/鶴岡/湘南工科大学附属/湘南学園/湘南百合学園/日本大学藤沢/藤沢学園/向上/ア/セイア湘南/聖和学院/逗子開成/神奈川大学附属/横浜単人/桐光学園/森村学園高等部/横浜翠陵/公文国際学園高等部/桐蔭学園(中等教育学校)



# 大学案内・募集要項（願書）の入手方法

## ■ テレメールで請求する



インターネットか自動音声応答電話でご請求ください。

### ① テレメールにアクセスしてください



パソコン・スマホ・ケータイなら

<http://telemail.jp>

右上のバーコードからアクセスした場合、資料請求番号の入力は不要



自動音声応答電話なら

IP電話 **050-8601-0101** (24時間受付)

※一般電話回線からの通話料金は日本全国どこからでも3分毎に約12円です。  
※住所・氏名等の登録時は、ゆっくり・はっきりとお話ください。登録された音声不鮮明な場合は資料をお届けできないことがあります。

### ② ご希望の資料の資料請求番号を入力してください

資料名	資料請求番号	料金(送料含)	発送開始予定
大学案内	562622	300円	6月下旬
A O 入試学生募集要項	582612	180円	7月中旬
海外帰国生/国際バカロレア/科学オリンピック募集要項	542632	140円	7月中旬
外国人留学生募集要項	582592	140円	7月中旬
社会人募集要項	586272	140円	7月中旬
一般選抜第2次試験問題・解説集	562582	180円	7月中旬
一般選抜/公募推薦学生募集要項(国際総合科学部)	562282	215円	10月下旬
一般選抜学生募集要項(医学部 医学科)	582282	180円	10月下旬
一般選抜学生募集要項(医学部 看護学科)	582482	140円	10月下旬

※料金はお届けする資料に同封の支払方法に従い、資料到着後1週間以内に表示料金をお支払いください。支払い方法は「郵便局・ゆうちょ銀行での払込み」「コンビニ支払い」「ケータイ払い(携帯電話通話料金と一緒にのお支払い)」「クレジットカード払い」がご利用になれます。なお、支払いに際して手数料が別途必要になります(ケータイ払い、クレジットカード払いは50円。コンビニ支払いは86円。ゆうちょ銀行・郵便局のATM扱いは80円、窓口扱いは130円)。料金は資料の重量変更により変更になる場合がありますので、予めご了承ください。

### ③ ガイダンスに従ってお届け先等を登録してください

※テレメールのパスワードをお持ちの方は登録不要です。  
※資料請求時および受付確認メール内で告知される10桁の「受付番号」は、資料到着まで保管してください。

### ④ 資料は2~3日後に届きます

※発送開始日以前に請求された資料は予約受付となり、発送開始日に一斉に発送します。  
※予約受付の資料を除き、おおむね2~3日後に資料が届きます。ただし受付時間や地域、配達事情によっては4日以上かかる場合もあります。また発送開始日が変更になる可能性もあります。なお、5日以上経っても届かない場合は、テレメールカスタマーセンターへお問い合わせください。

テレメールでの資料請求における資料のお届け・個人情報に関するお問合せ **お申し出先** ※テレメールカスタマーセンターは、株式会社フロムページが管理運営しています。

テレメールカスタマーセンター **IP電話** 050-8601-0102 (受付時間 9:30~18:00)

## ■ 「モバっちょ」で請求する

### ❖ スマホ・ケータイ・パソコンから請求できます。

下記 URL にアクセスするか、スマホ・ケータイで右のバーコードを読み取ってください。



【URL】 <http://dj-mb.jp/yokohama-cu3/>



◇大学案内・各種学生募集要項:各200円

支払方法	請求時払い	携帯払い、スマホ払い、クレジットカード払いができます。(支払手数料は別途 50 円必要です。) ※携帯電話・スマホの機種、携帯電話会社との契約状況によって、通話料金と一緒に支払できない場合があります。その場合は、コンビニ後払いを選択してください。
	後払い	資料到着後、コンビニでお支払いください。(支払手数料は別途 126 円必要です。)

### ■ 「モバっちょ」での請求方法についてのお問合せ先

大学情報センター株式会社 モバっちょカスタマーセンター ☎ 050-3540-5005 (平日 10:00~18:00)

ケータイ・スマホで

**横浜市立大学の各種情報が見られます!**

「がんばれ国公立大学受験生!!」サイトから、入試をはじめとする本学の情報を見ることができます。メールマガジンの登録をすれば、本学からのお知らせが自動的に配信されます。情報サイトの利用料もメールマガジンの登録料も無料(通信料は除く)です。ぜひご利用ください!

<http://ycu.jp/>



# ACCESS MAP

交通のご案内

### 舞岡キャンパス (木原生物学研究所)

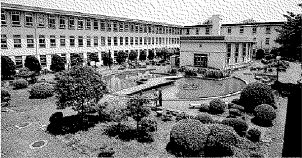


- 国際総合科学部  
生命環境コース
- 大学院  
生命ナノシステム科学研究科  
生命環境システム科学専攻
- 木原生物学研究所

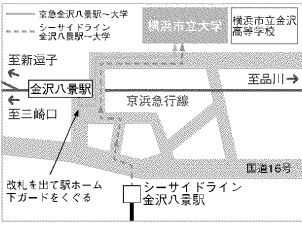


〒244-0813 横浜市戸塚区舞岡町641-12  
● 045-820-1900  
● 市営地下鉄「舞岡駅」下車徒歩10分

### 金沢八景キャンパス

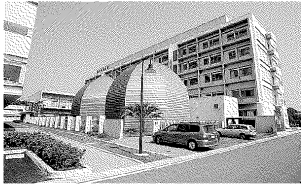


- 国際総合科学部
- 医学部 (医学科・看護学科) ※1年次
- 大学院  
都市社会文化研究科  
都市社会文化専攻  
国際マネジメント研究科  
国際マネジメント専攻  
生命ナノシステム科学研究科  
物質システム科学専攻  
生命環境システム科学専攻

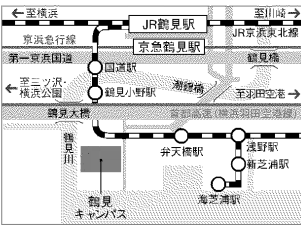


〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸22-2  
● 045-787-2311  
● 京浜急行「金沢八景駅」下車徒歩5分  
● シーサイドライン「金沢八景駅」より徒歩7分

### 鶴見キャンパス

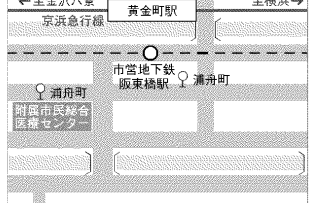


- 国際総合科学部  
生命医学コース
- 大学院  
生命医科学研究科  
生命医学専攻




〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-7-29  
● 045-508-7201~7203  
● JR京浜東北線「鶴見駅」東口および京浜急行線「京急鶴見駅」前7番乗り場から、川崎鶴見臨港バス鶴08系統「ふれーゆ」行きで約15分、「理研・市大大学院前」下車  
● JR鶴見線「鶴見小野駅」下車徒歩15分

### 附属市民総合医療センター

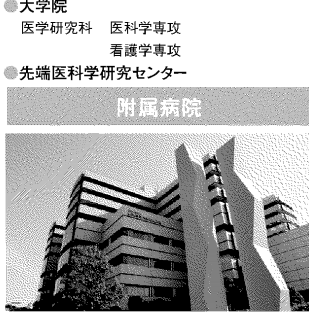



〒232-0024 横浜市南区浦舟町4-57  
● 045-261-5656  
● 京浜急行「黄金町駅」下車徒歩10分  
● 市営地下鉄「阪東橋駅」下車徒歩5分  
● 市営バス「浦舟町」下車徒歩1分

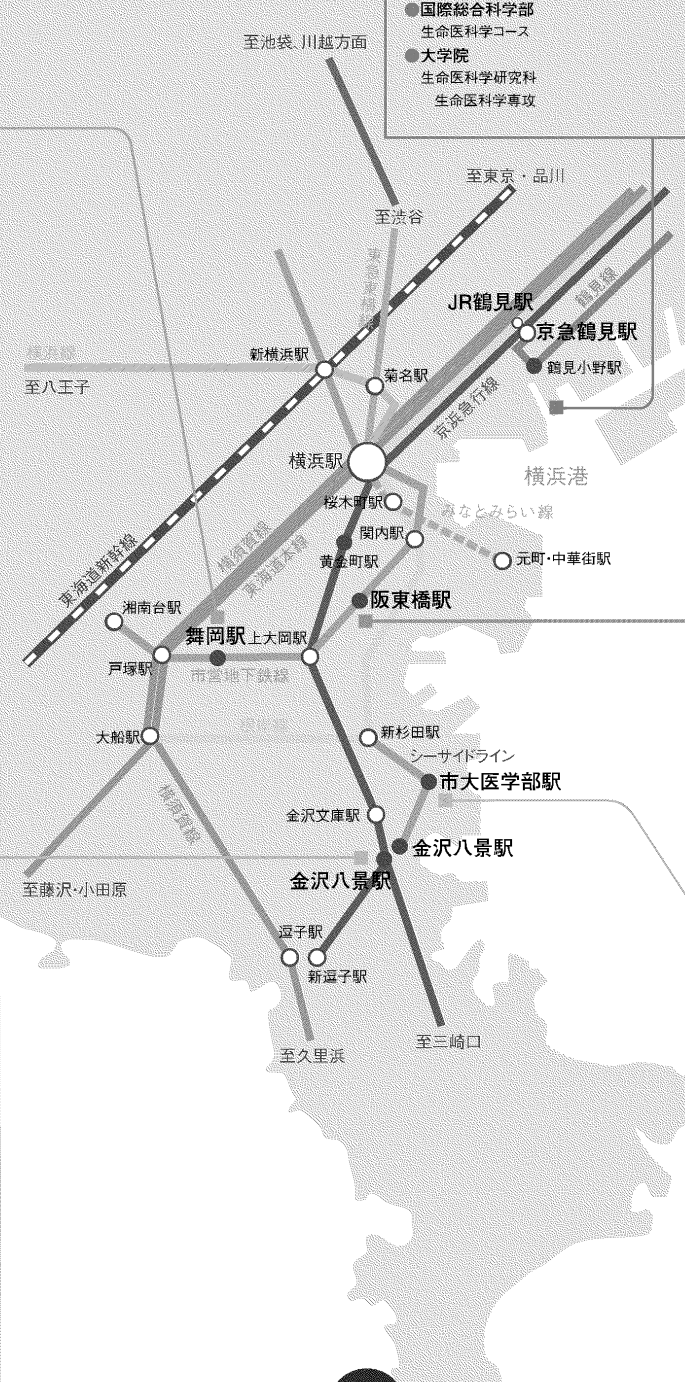
### 福浦キャンパス



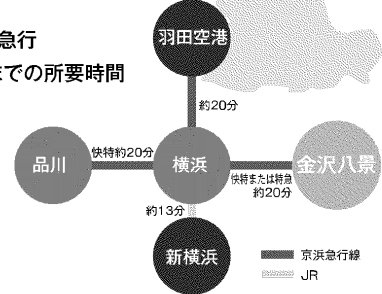
- 医学部 (医学科・看護学科)
- 大学院  
医学研究科 医科学専攻  
看護学専攻
- 先端医学科学研究センター



〒236-0004 横浜市金沢区福浦3-9  
● 福浦キャンパス 045-787-2511  
● 附属病院 045-787-2800  
● シーサイドライン「市大医学部駅」下車徒歩1分



主要駅から京浜急行  
「金沢八景駅」までの所要時間



# YCU

横浜市立大学  
YOKOHAMA CITY UNIVERSITY